

# 会 計 管 理 室

## 新年度予算における基本的な方針

法令、条例及び規則等の定めるところに従い、公正、確実かつ迅速に会計事務を処理するために、各所属での会計事務処理能力の向上を図る。

また、公金の管理については、収支計画の精度向上と金融情勢の動向把握に努め、最も確実かつ有利な方法で運用を行う。

## 1. 会計管理事業について

支出にかかる審査事務や歳入金の収納事務を適正かつ効率的に行うとともに、各所属に対しては、出納員や実務担当者を対象とした会計事務研修を実施して職員の会計事務処理能力の向上を図り、適正な会計事務の執行を推進する。

さらに、各所属の会計事務の執行や現金、金券、物品等の管理が適正に行われているかの確認及び実務担当者への会計事務に関する相談・支援のため、実地検査を行う。

公金の管理については、収支計画の精度向上を図ることにより、運用可能な資金の状況をより精緻に把握するとともに、厳しい金融環境のもと安全性を最も重視し、日々の支払いに支障を来さぬよう資金の流動性を確保しつつ、運用収益の確保に努める。

【主な事業】	会計管理経費	予算額	31,187千円
--------	--------	-----	----------

# 議 会 事 務 局

## 新年度予算における基本的な方針

四日市市議会では、平成 23 年の四日市市議会基本条例の制定をはじめ、これまでに多くの議会改革を実施してきた。平成 28 年度はこれらの取り組みの一層の充実を図ることに加え、議会基本条例の基本方針である、市民との情報共有を図ること、市民参加を推進すること、議員間討議を活性化して政策立案・政策提言を行うこと、の三本柱に沿った議会改革をさらに推進する。議会事務局は、この改革の実現に向けてサポートを行う。

### 1. 議会改革の推進について

議会は、議会基本条例に規定した取り組みである通年議会、文書質問等を積極的に活用し、議論の活発化を図ることに努めている。平成 27 年度には「議会活性化検討会」の答申に基づき、委員会活動の活性化策等について議論され一定の方向性が確認された。平成 28 年度はこうした議論の成果を踏まえ、さらに議会改革を推進していく方針であり、議会事務局はこうした取り組みに対しサポートを行う。

【主な事業】	会議録作製関係経費	8, 1 1 9 千円
	参考人等関係諸経費	3 3 2 千円

### 2. 市民への議会情報の提供及び議会への市民参加の取り組みについて

議会は、議会基本条例の基本方針の三本柱として掲げた「市民との情報共有」、「市民参加の推進」を図るため、議会活動について積極的に情報発信に努めている。平成 27 年度は「議会の見える化」の取り組みとして、本会議場に大型スクリーンと採決システムを導入することにより、一般質問の際の議員の資料や採決結果を大型スクリーンに映し出し、傍聴者にとって分かりやすい議会となるよう取り組んだ。平成 28 年度の取り組みとしては、市議会の代表質問、一般質問及び本会議場で行われる内容について、現状ではパソコンからライブ中継、録画中継を視聴することができるが、タブレット端末で視聴することができないため、タブレット端末による視聴を可能とすることにより、市民の利便性の向上を推進する方針であり、議会事務局はこうした取り組みを通して、市民に開かれた議会の実現のためのサポートを行う。

【主な事業】	市議会中継関係経費	1 2, 6 4 1 千円
	議会報等作製関係経費	1 0, 6 2 0 千円
	インターネット配信関係経費	1, 0 1 3 千円

### 3. 議会の政策形成機能の充実について

議会は、議会基本条例の基本方針の三本柱の一つである「議員間討議の活性化」を進め、議員間討議により集約された意見から政策立案・政策提言を行うことを目指している。議会事務局は、こうした議会の政策形成機能を充実するための取り組みについてサポートを行う。

【主な事業】	政務活動費	28,560千円
	行政視察関係経費	13,132千円
	議員パソコン・インターネット経費	2,483千円
	調査法制関係諸経費	2,000千円

# 監 査 事 務 局

## 新年度予算における基本的な方針

地方自治法に定められている「住民の福祉の増進に努めるとともに、最少の経費で最大の効果を挙げる。また、常にその組織及び運営の合理化に努めその規模の適正化を図る。」との規定の趣旨にのっとり、監査委員が実施する監査事務の補助を行う。

### 1. 定期監査について

財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理が、最少の経費で最大の効果を挙げているかに着目し、予算の執行及び財産の管理などが適法、適正かつ効率的に行われているかについて監査を実施する。

### 2. 行政監査について

本市の事務の執行に関し、事務組織その他の執行体制、事務処理の手続き方法、事務の執行状況、施設の管理運営及びその他の行政運営全般について、公正で効率的かつ効果的に行われているかについて監査を実施する。

テーマを定めた行政監査及び定期監査に並行して行う行政監査を実施する。

### 3. その他の監査、検査、審査について

出資団体監査、財政援助団体監査、公の施設の指定管理者監査、工事監査及び例月現金出納検査、決算審査、基金運用状況審査、財政健全化審査・経営健全化審査等を実施する。

【主な事業】                      監査事務一般経費                      当初予算額    2, 5 1 6 千円

# 教 育 委 員 会

## 新年度予算における基本的な方針

平成27年11月に、総合教育会議において本市の教育の目標や施策の根本的な方針となる「四日市市教育大綱」を策定した。教育大綱に示された5つの理念「社会人になっても通用する問題解決能力の養成」「豊かな人間性と健やかな体の育成」「夢や志の実現に向け、自ら学び続ける意欲・態度の涵養」「家庭、地域、学校・行政が連携・協働した教育の実現」「都市の特長を生かした四日市ならではの教育の推進」に基づき、本市の特長ある教育施策を展開する。

学校教育分野では、「第3次四日市市学校教育ビジョン」（平成28年1月策定）に基づき、本市が目指す子どもの姿「輝く よっかいちの子ども」の実現に向けた各種施策の充実に努める。

また、良好で機能的な学習環境づくりの推進のため、空調設備整備など、子どもたちを取り巻く教育環境の充実に努める。

このほか、文化財・埋蔵文化財については、引き続き国指定史跡久留倍官衙遺跡の整備を実施するなど、文化財の保存・活用に努める。

図書館、博物館における施策の充実では、学習機会・情報提供の充実及び学習活動の支援に取り組むとともに、市民ニーズを踏まえた利用拡大に取り組む。

スポーツの振興では、スポーツ施設整備計画に基づき、平成33年に開催される「三重とこわか国体」に向けたスポーツ施設整備を進めるとともに、地域スポーツおよび競技スポーツの充実に取り組む。

## 1. 学校教育の充実

### (1) 社会人になっても通用する問題解決能力の養成

子ども自身が身に付けた知識・技能を実生活で応用するとともに、他者と協働しながら問題を解決していく主体的・能動的な能力としての「社会人になっても通用する問題解決能力」の養成を図ることにより、子どもたちが将来、社会的・職業的に自立していくための施策を展開する。

本市独自施策として小・中学校1年生における30人以下学級編制を行うための教員を配置し、効果的な少人数教育を展開する。

思考力・判断力・表現力の育成のために、読書後の感想や新聞等の要約を伝える1分間コメントの取り組みや、新たな中学生スピーチコンテストの開催など、言語活動の機会を充実させる。

外国語活動・英語教育の充実では、外国人英語指導員を全小中学校へ派遣するとともに、小学校における英語専科教員を拡充し、教室で英語を効果的に学ぶ環境の整備を進める。

また、本市作成の「問題解決能力向上のための授業づくりガイドブック」の活用をテーマにした研究指定校による研究を進めるとともに、ICT（情報通信技術）の特性を活用した授業を実践するためのICT環境の整備と運用支援を行うことによって、各学校の日常の授業改善を図る。

教職員の資質能力の向上においては、ライフステージに応じた研修講座を実施し、学級運営や学習指導を中心とした指導力の向上を目指す。

さらに、若手教員等への指導・助言にあたっては、若手教員研修等を実施すると共に、教育アドバイザーを派遣し、指導力と資質の向上を目指す。

【主な事業】	少人数学級拡充事業	239,823千円
	（うち小一・中一30人学級分	96,421千円）
	（うち非常勤講師配置分	143,402千円）
	学校英語教育充実事業	82,202千円
	教育課題研究・調査費	1,229千円
	学校教育IT推進事業	40,517千円
	教育情報通信システム運営費	184,707千円
	中学生スピーチコンテスト開催事業	300千円
	教職員研修費	2,266千円
	大学及び企業等との連携による教師力向上事業	1,898千円
	（うち大学との連携事業分	1,214千円）

## (2) 豊かな人間性と健やかな体を育む教育の充実

学ぶことと社会とのつながりを意識した様々な活動を通して、基本的な生活習慣や規範意識、自己有用感、他者と協調し思いやる心など、豊かな人間性と健やかな体を育む施策を展開する。

生徒指導については、いじめや不登校等の未然防止、早期発見、早期対応につなげるため、教職員の指導・相談体制等の充実を図るとともに、学級満足度調査等の結果を効果的に活用していく。併せて、保護者や地域との連携強化等に努める。

各学校の相談体制については、国・県によるスクールカウンセラー（臨床心理士等）の配置に加え、市独自での配置を行うことにより、すべての小中学校にスクールカウンセラーを配置するほか、学校からの要請に応じてハートサポーター（臨床心理士等）を派遣することで、学校のカウンセリング機能の充実を図る。

併せて、スクールソーシャルワーカー（社会福祉士等）を派遣して、児童生徒が抱える家庭に起因する福祉的な課題の改善及び解決を図る。

読書活動の推進及び学校図書館の活性化については、全小中学校に司書を派遣し、図書館担当教員への助言及び読書活動への支援、テーマを設定して読み聞かせるブックトークの実施や図書館を活用した授業支援等を行う。

健やかな体の育成と子どもの運動能力や体力向上のために、小中学校における子どもの運動のあり方や教員の指導方法などについて、引き続き研究する。併せて、小学校においては、運動の日常化と体力向上推進のための環境整備を充実させる。

また、食育を推進し、中学生の健やかな成長につなげるため、デリバリー方式による給食と家庭弁当を併用して実施する。給食アンケート結果や中学生から募集したレシピを参考にするなど、今後も継続して給食内容の充実を図るとともに、情報発信を広く行うために冊子を作成する。

不登校や発達障害など課題のある幼児・児童・生徒に対しては、一人一人の教育的ニーズに応じて専門家を派遣したり、適応指導教室や関係機関との連携を図ったりすることで、乳幼児期から中学校卒業後を見通した一貫した相談支援体制を推進する。また、就学前の子どもたちの就学が円滑に進むように就学相談のシステムの改善及び充実を図る。

一方、こども未来部との連携を進め、発達障害等の幼児・小学校低学年児童（４歳～８歳）とその保護者への早期支援（U-8事業）を実施する。

特別な教育的支援の必要な幼児・児童・生徒の進級や進学、関係機関との連携の際には、「相談支援ファイル」を有効に活用する。併せて、保健所やこども未来部及び医療機関と連携した支援体制（YESnet等）により、精神疾患のある児童生徒への早期発見・早期支援に努める。

また、個別の教育的ニーズに応じた指導や支援が提供できるよう、特別支援教育にかかわる教職員の専門性の向上に努める。さらに、各学校の特別支援教育体制の推進に指導・助言・連絡調整を行う「地域特別支援教育コーディネーター」の配置のほか、特別支援学級に介助員を配置するとともに、通常の学級において発達障害等で支援を要する児童・生徒に特別支援教育支援員を拡充して配置する。

学校人権教育については、引き続き、教職員自らの人権感覚や実践力を磨くための研修を充実するとともに、発達段階に応じたカリキュラムの整備に努める。各中学校区においては、児童生徒が主体的に参画できる子ども人権フォーラムをめざしながら、一貫して子どもたちに人権尊重の精神を養い、差別をなくす実践力を育てる。

教育上配慮を必要とする地域及び周辺地域においては、引き続き、人権学習、仲間づくりや体験学習などを通して、基本的人権を尊重する精神と行動力をもった子どもを育成するための事業を実施する。さらに、学習環境の厳しい子どもたちの学習習慣の定着と基礎学力の向上を目指して、学校・家庭・地域が連携して、教員OBなど指導経験者や地域の方の支援を得て、学力・進路保障の取り組みの充実を図る。

【主な事業】	途切れのない指導・支援事業	186,188千円
	（うち生徒指導・教育相談事業分	31,361千円）
	（うち特別支援教育・相談事業分	7,700千円）
	（うち就学支援委員報酬分	322千円）
	（うち適応指導教室事業等分	7,164千円）
	（うち特別支援教育介助員分	125,559千円）
	（うち特別支援教育支援員分	14,082千円）
	いじめ等対策事業	300千円
	学校図書館いきいき推進事業	38,702千円
	学校づくりビジョン推進事業	34,045千円
	（うち体力向上事業	183千円）
	中学校給食事業	233,098千円
	特別支援教育推進事業	3,483千円
	学校人権教育推進事業	2,060千円
	子ども人権文化創造事業	4,229千円

自己実現支援事業	2, 164千円
地域による学力向上支援事業	1, 500千円

### (3) 四日市ならではの地域資源を生かした教育の推進

本市に生まれ育ったことに誇りと愛着をもつ「心豊かな“よっかいち人”」を育むため、産業と環境、文化が調和するまち四日市ならではの地域資源を教育に生かした特長ある教育を推進する。

四日市独自の連携型小中一貫教育「学びの一体化」においては、一貫性・系統性のある教育を一層推進するため、引き続き、2中学校校区を教育実践研究推進校区に指定し、教育委員会との協働のもと実践研究を推進する。

各学校に対しては、「学校づくりビジョン」の実現に向け、創意工夫ある教育活動や職場体験活動、基礎学力を把握し、指導改善を一層進めるための標準学力検査の全校実施、地域や家庭との協働による活動や土曜日等を活用した教育活動等を推進できるよう継続的に支援する。また、小学校5年生及び中学校3年生が「四日市公害と環境未来館」を訪問し、取り組む環境学習を中心とした総合的な学習を推進する。

外国人幼児・児童・生徒の教育については、日本語指導や学校生活への適応指導、学力補充、教育相談、進路保障等の充実を図るため、在籍校・園に適応指導員の配置を継続する。短期間で集中的な日本語の初期指導等を行うとともに、定住化により公立全日制高等学校への進学希望者が増加していることに伴う進路保障に対応するため、教科の授業における日本語指導の充実をめざした研究を行う。

また、地域とともにある学校づくりを推進するため、保護者及び地域住民等が学校運営へ参画し、教育活動の充実のために協働する「四日市版コミュニティスクール」の指定校を拡大し、その取り組みの充実を図る。

さらに、高度なものづくり産業と連携した教育や、JAXA（宇宙航空研究開発機構）との連携による「宇宙」を素材にした授業を行うとともに、「四日市こども科学セミナー」を実施し、本市の産業立地の特徴を生かした様々な体験活動を通して、子どもたちの科学への知的好奇心・探求心を高める。

【主な事業】	学びの一体化推進事業	32, 700千円
	学校づくりビジョン推進事業	34, 045千円
	外国人幼児児童生徒教育事業	60, 567千円
	四日市版コミュニティスクール推進事業	3, 875千円
	大学及び企業等との連携による教師力向上事業	1, 898千円
	(うち企業等との連携事業分)	684千円)
	四日市こども科学セミナー事業	3, 076千円

### (4) 学校施設・設備等の整備

校舎の改築整備については、笹川中学校の改築工事を進めるとともに、海蔵小学校の改築工事の設計に着手する。また、良好な学習環境の確保と長寿命化を図る大規模改修については、富洲原小学校及び大池中学校の校舎、保々中学校の校舎および屋内運動場、三重

小学校の屋内運動場の工事を行うとともに、四郷小学校の校舎および屋内運動場の設計を行う。さらに、平成26～27年度に実施した教育環境課題調査検討事業で抽出した大矢知地区の教育環境課題を解決するとともに、朝明中学校の施設課題を解決するため、朝明中学校の移転建替の基本構想を策定する。

学習環境を改善するための空調設備については、小中学校の音楽室46室（小学校32室、中学校14室）への整備を行う。また、小中学校の普通教室への空調設備の整備に向けて、事業手法等に関する調査・検討を行う。

小学校における衛生管理強化のための給食室改修については、笹川東小学校の工事及び三重北小学校の設計を行う。

次に、災害対策として、災害時仮設トイレの便槽整備については、羽津中学校の公共下水道接続工事にあわせ、不要となる浄化槽を便槽とするための整備を行うとともに、内部小学校における下水道接続工事および便槽改修工事の設計を行う。

学校施設の安全確保を図るため、地震により割れたガラスの飛散による危険を回避する目的で、窓ガラスの飛散防止対策を小学校の特別教室において実施する。

児童生徒の通学時の安全確保に向けては、通学路における交通安全施設の整備を引き続き推進する。

また、学習林機能の回復を図るため、塩浜小学校の学習林を整備する。

【主な事業】	笹川中学校改築整備事業	994,000千円
	海蔵小学校改築整備事業	35,200千円
	小・中学校大規模改修事業	532,000千円
	教育環境課題解決方策策定事業	5,000千円
	空調設備整備事業	151,000千円
	給食室改修事業	41,000千円
	災害用汚水槽整備事業	20,700千円
	窓ガラス飛散防止事業	40,000千円
	通学路交通安全施設整備事業	24,200千円
	学習林整備事業	3,150千円

## 2. 文化財の整備・保存・活用

国指定史跡久留倍官衙遺跡整備事業を進めるため、ガイダンス施設の展示造作とともに、八脚門及び正殿跡の建設工事等の整備を行う。国指定天然記念物御池沼沢植物群落については、市民ボランティアとともに環境改善に取り組む。また、重要無形民俗文化財「鳥出神社の鯨船行事」がユネスコ無形文化遺産に登録される見込みであることから、鯨船の展示やビデオ制作など普及啓発を行う。さらに、市指定有形文化財（建造物）旧四郷出張所周辺の街並みを活かして、ウォークラリーの開催や案内板作製を行い、町の活性化を図る。また、修理等が必要となった指定文化財に対する補助を行う。

国土交通省中部地方整備局からの委託を受け、一般国道1号北勢バイパス建設にかかる埋蔵文化財発掘調査を行う。

【主な事業】	久留倍官衙遺跡整備事業	119,526千円
	天然記念物保存事業	2,991千円
	ユネスコ無形文化遺産普及啓発事業	3,886千円
	旧四郷出張所を中心とした街並み啓発事業	2,170千円
	指定文化財保存事業費補助金	2,232千円
	埋蔵文化財発掘調査受託事業	39,345千円

### 3. 図書館、博物館等の施策の充実

図書館においては、子どもから高齢者まで、市民の多様なニーズに対応できる幅広い蔵書の充実を図り、読書環境の向上に努める。また、郷土作家の著書、四日市地域に関する郷土資料及び人権に関する図書・資料の収集も推進する。

子どもの読書活動の推進においては、「まちの中に、より自然な形で子どもたちが本に親しむ環境づくり」のため、「四日市まちじゅうこども図書館」として、今年度も引き続き、市内全域に参加店舗等を募る。

博物館においては、リニューアルから2年目を迎え、市民の創造性をより高めていけるよう、豊かな心を育むことや地域をより深く知ることのできる展覧会を開催する。プラネタリウムでは、世界最先端の設備機器の性能を活かすべく、職員の資質向上に努めるとともに、話題性のある番組を投映するなど、市民の宇宙への興味・関心を高めていく。また、昨年度は8月に夜間開館を実施したが、平成28年度は6月から毎週土曜日に、プラネタリウム夜間特別番組の投映やライブコンサートなどを実施する。

【主な事業】	図書資料整備費・人権啓発拠点推進事業費	28,928千円
	四日市まちじゅうこども図書館事業	550千円
	博物館特別展等開催費	35,266千円
	プラネタリウム投映事業	21,585千円
	夜間特別開館経費	2,279千円

### 4. スポーツの振興

平成28年度は、現行の「第2次四日市市スポーツ推進基本計画」の最終年度となるため、これまでのスポーツ施策を検証するとともに、スポーツを取り巻く環境の変化や新たな課題などを踏まえ、「第3次四日市市スポーツ推進基本計画」を策定する。

運動施設の整備については、平成30年に開催予定の高校総体、平成33年に開催予定の「三重とこわか国体」に向け、霞ヶ浦緑地公園運動施設と中央緑地公園運動施設において、スポーツ施設整備のための設計、下水管移設等の事前工事を進めるとともに、完成後のスポーツ施設の活用に向けて、東京オリンピックの事前キャンプや大規模大会等の誘致を行う。

さらに、中央緑地陸上競技場において、第2種公認検定を継続するため、砂場増設等必

要な整備を行う。

四日市市運動施設及び四日市ドームに加え、平成26年度から市直営で管理していた桜運動施設については、指定管理者制度によって利用者サービスの向上を図る。

スポーツの振興については、市民がスポーツに関心を持ち、スポーツに親しむ機会を設けるため、トップアスリートによるスポーツイベントやプロ野球ウエスタンリーグ公式戦を実施する。加えて、市民がスポーツを通して「元気な四日市」を実感できるように、四日市シティロードレース大会やウォーキング大会を開催する。

【主な事業】	スポーツ推進基本計画策定事業	2,500千円
	霞ヶ浦緑地運動施設整備事業（国体関係）	34,500千円
	中央緑地運動施設整備事業（国体関係）	225,800千円
	東京オリンピックキャンプ地等誘致事業	4,090千円
	中央緑地運動施設整備事業 （うち第2種公認検定に基づく補修工事	44,800千円 42,900千円）
	橋北交流会館整備事業（運動施設）	47,600千円
	その他運動施設整備事業	10,380千円
	四日市市運動施設指定管理者指定管理料	222,450千円
	四日市ドーム指定管理者指定管理料	66,096千円
	桜運動施設指定管理者指定管理料	8,100千円
	スポーツイベント実施事業	5,500千円
	少年スポーツ活動振興事業	2,868千円

#### （決算議会等の指摘に対する主な見直し事業）

##### ・途切れのない指導・支援事業（うち生徒指導・教育相談事業）

児童生徒が抱える家庭に起因する福祉的な課題について、学校内外のケース検討会議等の充実とともに学校や行政、地域や家庭との連携・仲介・調整を行いつつ、問題行動等の未然防止・改善・解決を図るため、社会福祉士等のスクールソーシャルワーカーの派遣を拡充する。

##### ・四日市版コミュニティスクール推進事業

地域とともにある学校づくりをより積極的に推進するため、コミュニティスクールの指定校の拡大について、年3校ずつの拡大を平成28年度については7校の拡大とする。

##### ・要保護準要保護生徒就学援助費

経済的理由等により就学困難な生徒が入学前の準備を円滑に進められるように、学用品費について、これまでの5月支給から入学前の3月支給に前倒しする。

## (新) 教育環境課題解決方策策定事業

### 1. 目的

大矢知地区の教育環境課題が依然解消されていない中で、その課題解決を図るとともに、朝明中学校の施設課題を解決するための手法として、朝明中学校の移転建替を選定した。平成28年度は、朝明中学校の移転建替のための基本構想を策定する。

### 2. 内容

基本構想策定業務

- ・ 移転建替後の朝明中学校で取り組む教育内容
- ・ 学校建設の基本方針（校地規模、立地場所の選定等）
- ・ 学校建設整備スケジュールの検討 等

3. 予算額 5,000千円 (財源内訳) 一般財源 5,000千円

担当 教育委員会 教育総務課  
長谷川  
TEL 354-8237



# 生徒指導・教育相談事業 【地方創生】

～途切れのない指導・支援事業～

## 1. 目的

不登校、いじめや暴力行為等の問題行動への対応の充実、及びこれらの未然防止や早期発見・解決に向けた学校の教育相談機能・体制の充実を図るため、専門的な知識・経験を有する臨床心理士等の配置や派遣を行う。また、児童生徒が抱える家庭に起因する福祉的・医療的な課題について、学校・行政・医療機関、地域や家庭と連携・仲介・調整を行いつつ解決を図るための社会福祉士等の派遣の充実を行う。

## 2. 内容

### (1) スクールカウンセラーの配置

臨床心理士の専門的な立場からの児童生徒及び保護者へのカウンセリング、教職員への助言、専門機関との連携を図る。

- ・ 市費の配置校：小学校 27 校・年間 32 週（前年度 27 校・年間 32 週）

（県費の配置校：小学校 11 校、中学校 22 校）

### (2) ハートサポーターの派遣

緊急を要するなど、学校から要請のある相談に対して、臨床心理士等を家庭や学校へ派遣して、児童生徒及び保護者に直接面接してカウンセリングを行う。

- ・ **【拡充】全小中学校を対象に年間 100 回派遣**（前年度 70 回派遣）

### (3) スクールソーシャルワーカーの派遣

社会福祉士や精神保健福祉士等の福祉に関する専門的な資格を有する者を家庭や学校、各関係機関に派遣し、学校・行政・医療、地域や家庭と連携・仲介・調整を行いつつ解決を図る。

- ・ **【拡充】全小中学校を対象に年間 200 時間派遣**（前年度 50 時間派遣）

### (4) 生徒指導上の対策支援

不登校、いじめや暴力行為等の未然防止、早期発見、早期対応のために、学級満足度調査（Q-U 調査）を行う。また、児童虐待や緊急扶助、専門機関等からの助言等が必要な児童生徒がいる学校への支援を行う。

**3. 予算額**      31,361 千円                      (財源内訳) 一般財源      31,361 千円  
(前年度      30,461 千円)

担当 教育委員会 指導課  
高橋  
TEL 354-8256

# (新) 中学生スピーチコンテスト開催事業

## －THE BENRON－

### 1. 目的

平成 27 年 11 月策定の四日市市教育大綱に掲げる 5 つの理念のうち、「社会人になっても通用する問題解決能力の養成」において、子どもたちが、得た知識を活用して、自ら考え、他者と議論し、解決方法を見つけていく力が大切であると位置付けていることを受け、子どもたちが今日的な社会状況について自分の考えや思いを表現し、他者に伝える力を育成する機会として、中学生スピーチコンテストを開催する。

### 2. 内容

○中学生スピーチコンテスト－THE BENRON－の実施

**市内中学校から推薦を受けた中学生（各校 1 人）が 400 字詰め原稿用紙 4 枚程度のスピーチを行う。**

最優秀賞 1 人、優秀賞 2 人、優良賞 3 人を表彰する。

併せて、本市で育ち、全国的に活躍する先輩による講演会を実施し、よりよいスピーチのあり方として参考にするとともに、子どもたちが将来を思い描く機会のひとつとする。

日時：平成28年 8 月 20 日（土）午後（予定）

場所：総合会館 8 階 視聴覚センター（予定）

**3. 予算額**                      300 千円                      （財源内訳）一般財源                      300 千円

担当 教育委員会 指導課  
金山  
TEL 354-8255

# (新) 海蔵小学校改築整備事業

## 1. 目的

ベランダ形式校舎である海蔵小学校の学習環境の充実・改善を図るため、改築整備を実施する。

## 2. 内容

海蔵小学校の校舎の一部については、屋内廊下が無く、ベランダを廊下として使用しているベランダ形式校舎であり、教室間の段差によるバリアフリーの問題や便所の配置等、機能面におけるさまざまな課題がある。改築によらなければこれら課題を解消できないことから、改築整備を行い、学習環境の充実・改善を図る。

### ○海蔵小学校改築整備事業

- ・設計業務委託（平成 28～29 年度）
- ・地質調査業務委託（平成 28 年度）
- ・改築工事（平成 30～32 年度）

新校舎改築 鉄筋コンクリート造 4階建 5,743.11 m<sup>2</sup>

普通教室 26 室、昇降口、図書室、パソコン室、校長室、職員室、会議室、相談室、給食室等

渡り廊下改築 鉄骨造平屋建

グラント整備 運動場用地約 8,000 m<sup>2</sup>

- ・仮設校舎リース（平成 29～32 年度）

3. 予算額 35,200千円 (財源内訳) 一般財源 35,200千円

## 4. 債務負担行為

海蔵小学校改築整備工事設計業務委託

限度額 73,676千円 (総事業費) 108,876千円

期間 平成28年度から平成29年度まで

## 5. 参考

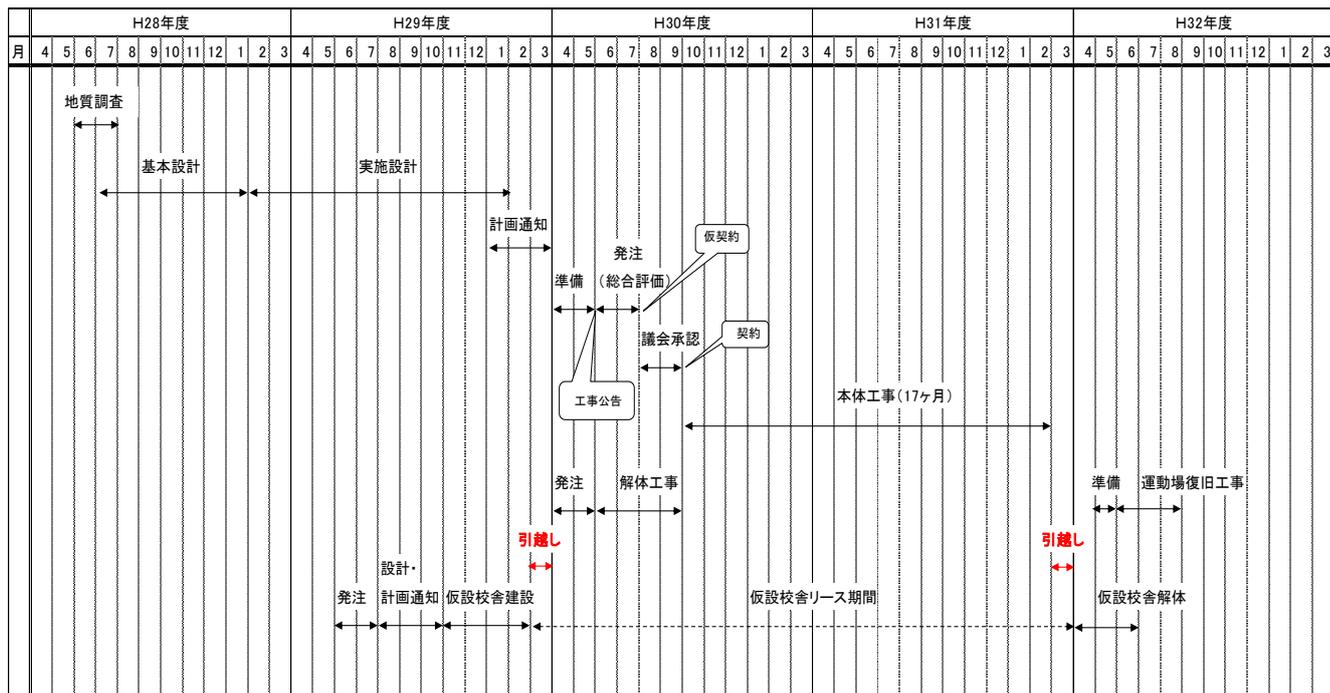
### ○ベランダ形式校舎の改築整備

河原田小学校 (H24 完了)、富田中学校 (H26 完了)

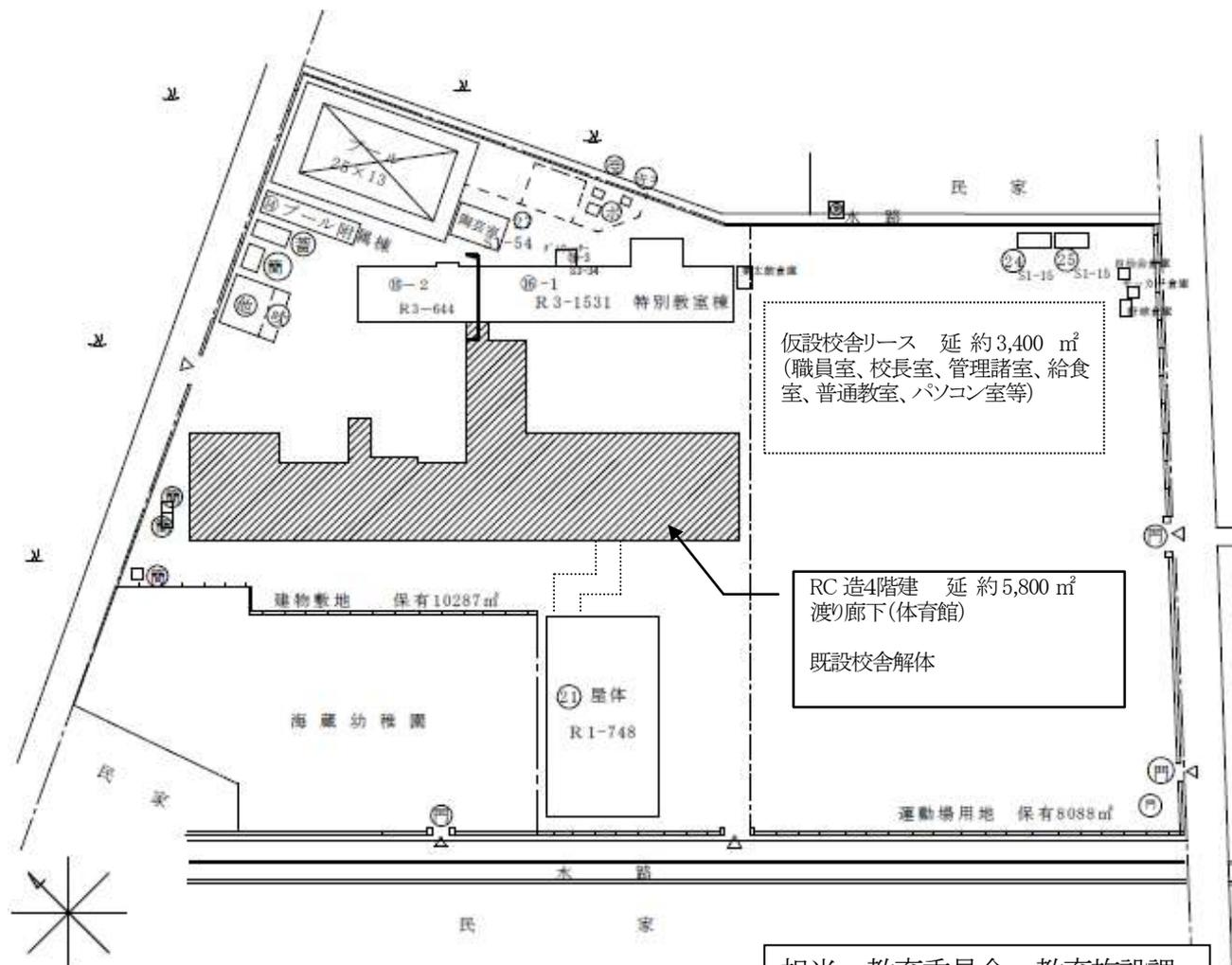
笹川中学校 (H25～26 設計、H27～29 工事)、海蔵小学校 (H28～29 設計、H30～32 工事)

高花平小学校 (予定)

○事業予定 (海蔵小学校)



○事業計画 (海蔵小学校)



担当 教育委員会 教育施設課  
江川  
TEL 354-8245

# 笹川中学校改築整備事業

## 1. 目的

ベランダ形式校舎である笹川中学校の学習環境の充実・改善を図るため、改築整備を実施する。

## 2. 内容

笹川中学校の校舎の一部については、屋内廊下がなく、ベランダを廊下として使用しているベランダ形式校舎であり、教室間の段差によるバリアフリーの問題や便所の配置等、機能面におけるさまざまな課題がある。改築によらなければこれら課題を解消できないことから、改築整備を行い、学習環境の充実・改善を図る。

### ○笹川中学校改築整備事業

#### ・改築工事（平成 27～29 年度）

新校舎改築 鉄筋コンクリート造4階建て 5,031 m<sup>2</sup>

普通教室 18 室、特別支援教室、図書室、美術室、パソコン室、音楽室、理科室、多目的室、校長室、職員室、保健室、会議室等

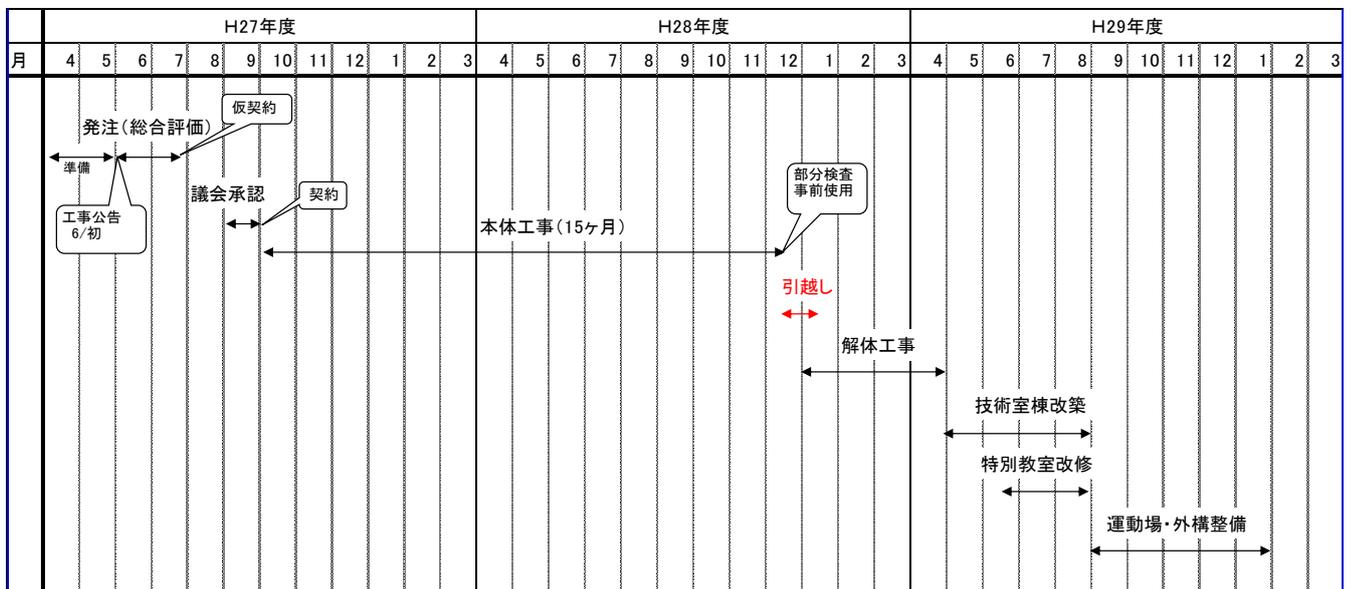
技術教室改築 鉄骨造平屋建 288 m<sup>2</sup>

グラント整備

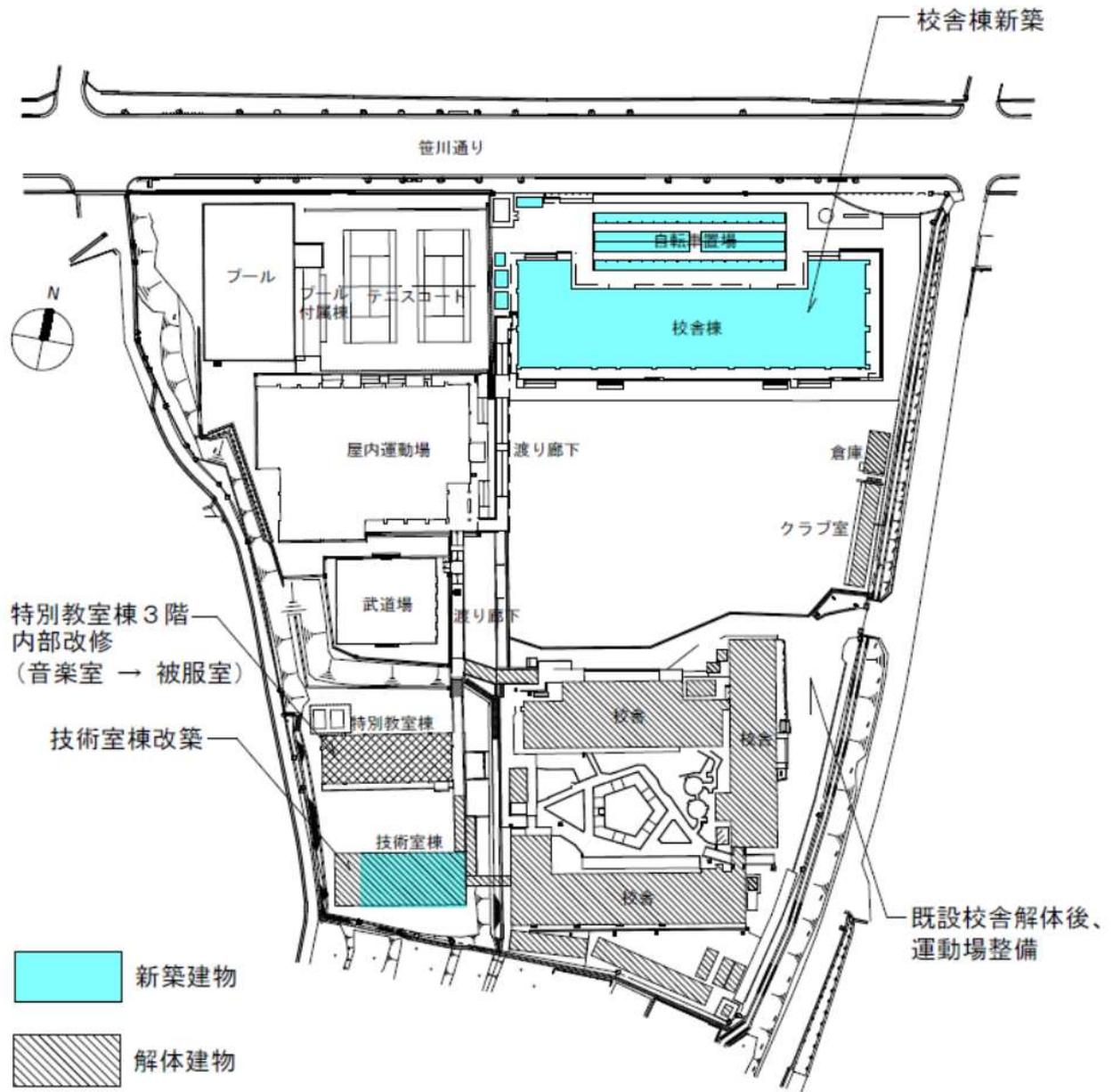
※全体事業費：1,641,800千円（平成 27～29 年度）

<b>3. 予算額</b>	994,000千円	(財源内訳) 国庫支出金	83,414千円
	(前年度 203,200千円)	市 債	605,200千円
		一般財源	305,386千円

### ○事業予定(笹川中学校)



○事業計画(笹川中学校)



担当 教育委員会 教育施設課  
江川  
TEL 354-8245

# 空調設備整備事業

## 1. 目的

良好な学習環境整備のため、すべての児童生徒が使用できる特別教室（音楽室 46 室）に空調設備を整備する。

また、普通教室への空調設備の整備に向けた調査検討を行う。

## 2. 内容

○小・中学校の音楽室への空調設備整備工事

・音楽室 46 室（小学校 32 室、中学校 14 室）に空調設備を設置する。

○【拡充】普通教室への空調設備の整備における事業手法等の調査検討

3. 予算額 151,000千円 (財源内訳) 国庫支出金 33,204千円  
(前年度 207,300千円) 一般財源 117,796千円

平成 28 年度 特別教室空調設備整備工事工程

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
公告日	●											
入札期間		←……→										
工事期間			←————→									

担当 教育委員会 教育施設課  
江川  
Tel 354-8245

## (新) ユネスコ無形文化遺産普及啓発事業【地方創生】

### 1. 目的

平成28年11月に「鳥出神社の鯨船行事」が「山・鉾・屋台行事」としてユネスコ無形文化遺産への登録が見込まれており、登録を機に広く市内外に情報発信する。また、市民共通の無形文化遺産として誇りを持ち、市民により親しんでもらい、文化遺産を大切に継承する心を涵養するとともに、四日市市のイメージを「豊かな文化財の残るまち」として発信する。

### 2. 内容

#### (1) 横断幕・懸垂幕の掲示

登録を広く市民に知ってもらうために、市内適所に横断幕や懸垂幕を掲示し、PRを行う。

#### (2) シンポジウムの開催

鯨船行事に関するシンポジウムを開催し、鯨船行事に関する知見を深めるとともに、各地区に伝わる無形文化遺産に関しても思いを致す契機とする。

#### (3) パンフレット（日本語版・英語版・中国語版）、DVDの作成

登録されたことを周知するためのパンフレットを日本語版・英語版・中国語版で作成するとともに、周知のためのDVDを作成する。

#### (4) 鯨船山車の展示

登録されたことを周知するために、鯨船山車1艘を市内のショッピングセンターで展示する。

#### (5) ガイドツアーの実施

ユネスコ無形文化遺産への登録を前提として、8月15日に開催される鯨船行事等を観覧するツアーを開催し、市内の伝統的文化行事を発信するとともに、改めて登録申請されていることをPRする。

3. 予算額 3,886千円 (財源内訳) 一般財源 3,886千円

担当 教育委員会 社会教育課  
堀越  
TEL 354 - 8240

## (新) 旧四郷出張所を中心とした街並み啓発事業【地方創生】

### 1. 目的

有形無形の文化財や歴史的景観の多く残る旧四郷出張所周辺地域は、かつて四郷ふるさとの道整備事業で散策路やトイレ・駐車場の便益施設等が整備された。この地区の地域資源が改めて四日市市にとって貴重なものであることを見つめ直し、市内外に周知するとともに、案内板の設置やパンフレットの作成などを行うことによって地域の散策やイベントの開催に資するよう整備する。

また、四日市あすなろう鉄道の利用促進と併せて、地域への人の出入りを活性化させ、人と文化と景観が調和したまちづくりのための一助とする。

### 2. 内容

#### (1) 案内板の設置 (1 か所 西日野駅前)

地域全体の把握と個々の位置の確認できるような趣きのある案内板を設置する。

#### (2) 道標 (路面埋め込み式) の設置 (3 か所 日野神社、旧四郷出張所付近ほか)

数多く所在する寺院や神社、歴史的建造物へ誘導するため、路面埋設式の道標の更新・増設を行う。

#### (3) 説明板の設置 (5 か所 旧四郷出張所、日野神社、吉田神社ほか)

寺院や神社、歴史的建造物の概要を記した説明板を設置する。

#### (4) パンフレットの作成

四郷ふるさとの道のルートや、寺院や神社、歴史的建造物、民俗行事等について説明したパンフレットを作成する。

#### (5) ウォークラリーの開催

四日市あすなろう鉄道で移動後、西日野駅を始点とし、西に向かって寺院や神社、歴史的建造物、風致地区内の拠点を訪れ、地区の魅力を体感するウォークラリーを行う。

3. 予算額 2, 170千円 (財源内訳) 一般財源 2, 170千円

担当 教育委員会 社会教育課  
五十棲  
Tel 354-8240

# 霞ヶ浦緑地運動施設整備事業（国体関係）

## 1. 目的

平成30年の高校総体、平成33年の「三重とこわか国体」開催に向け、霞ヶ浦緑地公園運動施設に整備予定であるテニスコートの設計を行う。

## 2. 内容

霞ヶ浦緑地公園運動施設設計業務委託

霞ヶ浦緑地公園運動施設内にテニスコート（16面）を整備するための設計を行う。

3. 予算額	34,500千円	（財源内訳）	国庫支出金	17,000千円
	（前年度 21,600千円）		その他特財	17,500千円 （都市基盤・公共施設等整備基金）



（霞ヶ浦緑地の整備計画図）

担当 教育委員会 スポーツ課  
大本  
TEL 354-8367

# 中央緑地運動施設整備事業（国体関係）

## 1. 目的

平成30年の高校総体、平成33年の「三重とこわか国体」開催に向け、中央緑地公園に整備予定であるスポーツ施設（体育館、サッカー場）の設計等を行う。

## 2. 内容

- (1) 中央緑地公園運動施設設計業務委託 事業費 140,200千円  
中央緑地に新体育館と3面のサッカー場、クラブハウス等を整備するための設計を行う
- (2) ECI方式導入事業費 事業費 29,600千円  
中央緑地体育館設計における施工候補者の設計検討業務委託費、事業推進体制強化のための技術支援や学識経験者の配置経費等
- (3) 中央緑地運動施設整備に伴う事前工事 事業費 56,000千円  
中央緑地水泳競技場解体工事等

3. 予算額 225,800千円（財源内訳） 国庫支出金 70,000千円  
（前年度 45,400千円） その他特財 155,800千円  
（都市基盤・公共施設等整備基金）

## 4. 債務負担行為

中央緑地公園下水管移設工事

限度額 120,000千円（総事業費）120,000千円

期間 平成28年度から平成29年度

（中央緑地公園の整備計画図）



担当 教育委員会 スポーツ課  
大本  
TEL 354-8367

## (新) 東京オリンピックキャンプ地等誘致事業【地方創生】

### 1. 目的

平成30年の高校総体、平成33年の「三重とわか国体」の開催に向け、体育館、テニス場等のスポーツ施設を整備する。これらの施設の活用を見据え、東京オリンピックの事前キャンプや、全国大会・プロスポーツ大会の誘致を行う。

### 2. 内容

#### (1) 国際体操連盟総会PRブース出展

平成28年10月に国際体操連盟の総会が東京で開催されることを受け、日本体操連盟が総会会場において、東京オリンピックのキャンプ地誘致を希望する自治体向けにブースの設置を予定していることから、その会場において地元関係者と協力しPR活動を行う。

#### (2) 各競技団体の全国組織への誘致活動

平成30年の高校総体に向けて整備するテニスコート・サッカー場を活用した全国大会・国際大会の誘致活動を行う。また、平成32年度の体育館完成後を見据えて、体育館を活用できるプロスポーツ（バスケットボール・バレーボール）の誘致活動を行う。

3. 予算額            4,090千円            (財源内訳) 一般財源            4,090千円



担当 教育委員会 スポーツ課  
大本  
TEL 354-8429

# 消 防 本 部

## 新年度予算における基本的な方針

あらゆる災害から市民の生命と財産を守るため、消防力の強化・消防救急体制の充実を図る。

このことから、災害時における初動体制の強化に向け、本市の南部及び北部地域に新消防分署を設置するための整備を進めるとともに、中消防署中央分署に設置した新消防指令センターの共同運用や老朽化した消防車両の更新を行う。

また、救急活動における救命率の向上を目指して、市立四日市病院に設置した救急ワークステーションでの研修を充実させるとともに、計画的な救急救命士の養成を行うなど、救急業務の高度化を推進する。

一方、火災予防対策の強化や地域防災力の充実を図るため、石油コンビナート事業所等への立入検査や防火安全指導を強化するとともに、地域防災活動の中核となる消防団施設の充実や耐震性貯水槽の整備を行う。

さらに、伊勢志摩サミットの開催にあたり、管内の警戒体制を強化するとともに、応援消防部隊をサミット会場へ派遣する。

## 1. 新消防分署の整備について

消防車及び救急車の現場到着時間の短縮に向け、本市の南部及び北部地域に新消防分署を設置するため、平成 28 年度は（仮称）南部消防分署の庁舎建築工事及び車両購入（消防ポンプ自動車 1 台、高規格救急自動車 1 台）を行うとともに、拠点防災倉庫を併設した（仮称）北部消防分署の庁舎建築設計及び造成工事を行う。

【主な事業】 新消防分署整備事業 486,444 千円

## 2. 消防車両の整備について

老朽化した消防車両（4 台）を、更新計画に基づき最新型の消防車両に更新するとともに、中消防署のはしご付消防自動車のオーバーホールを行う。

- ・水槽付消防ポンプ自動車 1 台 【南消防署】
- ・高規格救急自動車 2 台 【北消防署朝日川越分署、南消防署西南出張所】
- ・乗用車 1 台 【消防本部総務課】
- ・はしご付消防自動車オーバーホール 【中消防署】

【主な事業】 消防車両更新事業 90,019 千円  
はしご付消防自動車オーバーホール事業 40,000 千円

### 3. 消防団施設の充実について

地域防災活動における中核的な役割を果たす消防団の活動拠点を整備するため、老朽化した消防分団車庫の改築等を行う。

- ・日永分団車庫（改築工事）
- ・橋北分団車庫（設計業務委託）

【主な事業】 分団等整備事業 32,100千円

### 4. 消防指令センターの共同運用について

消防救急無線のデジタル化に併せて、中消防署中央分署に設置した四日市市、桑名市及び菰野町の3消防本部による新消防指令センター（名称：三重北消防指令センター）の円滑な共同運用を行う。

【主な事業】 消防指令センター共同運用事業 15,030千円

### 5. 救急業務の高度化について

市立四日市病院の救命救急センターに設置した救急ワークステーションでの研修を充実させるとともに、全ての救急車に救急救命士が1名以上乗車する体制を確立するため、3名の救急救命士を養成する。

【主な事業】 救急ワークステーション事業 543千円  
救急救命士養成事業 7,450千円

### 6. 火災予防対策について

火災予防対策の強化に向け、コンビナート事業所や防火対象物等への立入検査や防火安全指導を強化するとともに、市民の防火意識の高揚を図るため、火災予防運動などの啓発活動を実施する。

【主な事業】 火災予防関係事業活動費 1,603千円

### 7. 耐震性貯水槽の整備について

大規模災害時における消防水利を確保するため、地下式の耐震性貯水槽を2箇所（別名四丁目、六名町）整備する。

【主な事業】 耐震性貯水槽整備事業 27,250千円

## 8. サミット消防特別警戒について

平成 28 年 5 月 26 日、27 日に開催される伊勢志摩サミットの消防特別警戒のため、テロ対策等の必要な資機材を整備するとともに、応援消防部隊(消防車両 4 台、人員 48 名)をサミット会場へ派遣する。

【主な事業】 サミット消防特別警戒対策費 7, 1 9 2 千円

# 分団等整備事業

## 1. 目的

地域の消防防災活動拠点である消防分団車庫のうち、経年により老朽化の著しい消防分団車庫について整備を行う。

## 2. 内容

### (1) 改築工事

#### ア 日永分団車庫

昭和54年度に建築、築後36年が経過し、老朽化が進むとともに、消防車が公道へ円滑に出動できる対策として、現在の東向き車庫を解体撤去し、同場所に南向き車庫を設置する。

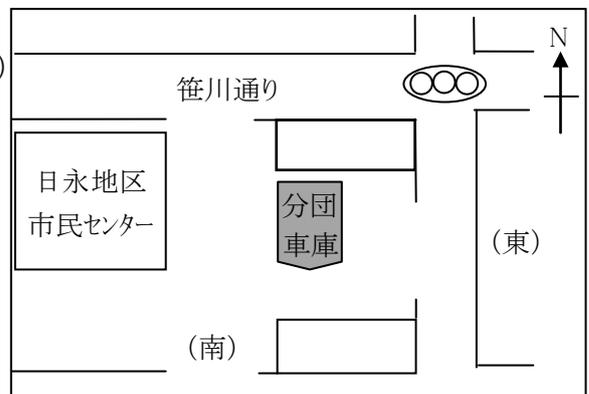
#### ○現在の車庫の概要

- ・ 建築年月：昭和55年3月
- ・ 建築構造：鉄骨造 平屋建（東向き）
- ・ 建築面積：延べ56.96㎡  
（車庫27㎡、詰所29.96㎡）



#### ○新たに設置する車庫の概要

- ・ 建築構造：鉄骨造 2階建（南向き）
- ・ 建築面積：延べ約80㎡  
（1階車庫40㎡、2階詰所40㎡）



### (2) 設計業務委託

#### ア 橋北分団車庫

昭和55年度に建築、築後35年が経過し、老朽化が進んでいることから、改築等に向けた設計を行う。

3. 予算額 32,100千円  
(前年度 59,500千円)

(財源内訳) 一般財源 32,100千円

担当 消防本部 総務課  
江 藤  
TEL 356-2003

# 新消防分署整備事業

## 1. 目的

消防車及び救急車の現場到着時間の短縮に向け、本市の南部及び北部地域に新消防分署を設置する。

## 2. 内容

### (1) 事業概要

(仮称) 南部消防分署の庁舎建築工事及び車両購入を行うとともに、拠点防災倉庫を併設した (仮称) 北部消防分署の庁舎建築設計及び造成工事を行う。

### (2) 整備スケジュール

施設	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
(仮称) 南部消防分署	造成設計・造成工事 建築設計	建築工事	開署	
(仮称) 北部消防分署	造成設計	造成工事	建築工事	開署

### (3) (仮称) 南部消防分署について

ア 整備場所 四日市市大字泊村字西奥 4 1 8 4 番地 3

#### イ 事業費

- 庁舎建築工事費 (庁用備品購入費を含む) 2 4 3, 3 0 0 千円
- 建築工事監理業務委託費 7, 7 0 0 千円
- 車両購入費 (消防ポンプ自動車 1 台・高規格救急自動車 1 台) 5 5, 4 4 4 千円



#### ◎ (仮称) 南部消防分署の概要

- ・敷地面積：約 2, 0 0 0 m<sup>2</sup>
- ・建物構造：鉄骨造 2 階建
- ・建物面積：延べ約 5 8 3 m<sup>2</sup>
- ・建物用途：消防車庫、事務所、会議室  
仮眠室、食堂等
- ・配置車両：消防車 1 台、救急車 1 台  
予備消防車等

### (4) (仮称) 北部消防分署について

ア 整備場所 四日市市中村町地内 (四日市東 IC 周辺、三重県広域防災拠点内)

#### イ 事業費

- 庁舎建築設計業務委託費 3 5, 0 0 0 千円
- 造成工事費 1 4 5, 0 0 0 千円

<b>3. 予算額</b>	4 8 6, 4 4 4 千円	(財源内訳)	県支出金	3 9, 5 0 0 千円
	(前年度 1 4 2, 5 5 4 千円)		市債	2 3 6, 5 0 0 千円
			その他特財	4 0, 0 0 0 千円
			(新消防分署整備事業費負担金)	
			一般財源	1 7 0, 4 4 4 千円

担当	消防本部	総務課
	江 藤	
	TEL	3 5 6 - 2 0 0 3

# 消防車両整備事業

## 1. 目的

火災・救助・救急等の各種災害に迅速かつ的確に対応するため、消防車両更新計画に基づき、車両の更新及び整備を行う。

## 2. 内容

### (1) 消防車両更新事業

#### ○水槽付消防ポンプ自動車 1台【南消防署】

平成16年度に配備した南消防署の水槽付消防ポンプ自動車を老朽化により更新する。

水槽（容量2,000リットル）及び消火泡圧縮吐出装置（CAFS装置）を装備し、消火能力の向上を図る。



水槽付消防ポンプ自動車

#### ○高規格救急自動車 2台【北消防署朝日川越分署】【南消防署西南出張所】

平成20年度に配備した北消防署朝日川越分署及び平成21年度に配備した南消防署西南出張所の高規格救急自動車を老朽化により更新する。

高度救命用資機材を積載し、救命率の向上を図る。



高規格救急自動車

#### ○乗用車 1台【消防本部総務課】

平成13年度に配備した消防本部総務課の乗用車を老朽化により更新する。

### (2) 消防車両整備事業

#### ○はしご付消防自動車のオーバーホール【中消防署】

消防用車両の安全基準（日本消防検定協会）に定めるオーバーホールの基準により、車両運用開始（平成21年度配備）から7年目を迎えるため、分解、点検、部品交換等の整備を行う。



はしご付消防自動車

**3. 予算額** 130,019千円  
(前年度 119,654千円)

(財源内訳) 県支出金 55,500千円  
その他特財 21,063千円  
(朝日、川越二町消防事務受託費)  
一般財源 53,456千円

担当 消防本部 総務課  
江 藤  
TEL 356-2003

# 上 下 水 道 局

## 新年度予算における基本的な方針

水道及び下水道は、市民生活に直結する重要なライフラインであり、市民に信頼される上下水道を目指し、計画的に施設整備・更新等を進めるとともに適正な維持管理に努める。

水道事業は、節水型社会への移行等により水需要が減少傾向の中、経営の一層の効率化を図りながら「安全・安定給水」をより確実なものにするため、第2期水道施設整備計画に基づき、基幹施設の耐震化及び経年施設の更新等に努める。

生活排水対策については、「水洗化による生活環境の向上」及び「川や海などの公共用水域の水質保全」を全市的に進めるため、平成27年度に見直しを行った四日市市生活排水処理施設整備計画(アクションプログラム)に基づき、公共下水道汚水対策事業の推進と施設の適正な維持管理に努めるとともに、合併浄化槽の普及と適正維持管理の促進を図る。

また、「雨に強いまちづくり」を進めるため、総合的な治水対策の一環として、公共下水道雨水対策事業を行う。

## 水 道 事 業

将来にわたって安全安心な良質の水道水を安定して供給していくため、第2期水道施設整備計画に基づき、基幹管路や配水池等基幹施設の耐震化事業並びに経年管及び経年施設の更新事業を推進する。また、高度浄水処理施設の整備にも取り組む。

【主な事業】 第2期水道施設整備事業 2,438,878千円

- ・ 高度浄水処理施設整備事業  
(除マンガン施設整備)
- ・ 基幹施設耐震化事業  
(導送水管・配水本管布設替、水管橋耐震、配水池更新)
- ・ 経年管布設替事業
- ・ 経年施設更新事業

# 下水道事業

## 1. 汚水対策事業について

生活環境の向上や川・海などの公共用水域の水質保全を図るため、見直し後の四日市市生活排水処理施設整備計画（アクションプログラム）に基づき面整備を進めるとともに、施設の耐震化及び長寿命化に取り組み、適切な維持管理を行う。

【主な事業】	公共下水道事業	3,262,000千円
	・管渠整備（各地区における面整備）	
	・施設更新（重要幹線管更生、既存施設更新）	

## 2. 雨水対策事業について

市街化区域の集中豪雨等による浸水防除を図るため、雨水排水施設の整備を推進するとともに、施設の耐震化及び長寿命化に取り組み、適切な維持管理を行う。

【主な事業】	公共下水道事業	3,563,000千円
	・浜田通り貯留管整備	
	・新南五味塚ポンプ場整備	
	・吉崎ポンプ場整備	
	・雨池ポンプ場、納屋ポンプ場施設更新	

# 農業集落排水事業

農村集落の生活環境の向上と公共用水域の水質保全を図るため、施設の適切な維持管理を行うとともに、国から示された「公共施設等総合管理計画」の個別施設計画にあたる「最適整備構想」策定に向けて機能診断を行う。

【主な事業】	施設維持管理（12地区）	157,470千円
	施設機能診断（施設老朽度実態調査）	21,200千円

## コミュニティ・プラント事業

生活環境の向上と公共用水域の水質保全を図るため、施設の適切な維持管理を行う。

【主な事業】 施設維持管理（2地区） 56,389千円

## 合併浄化槽事業

公共下水道等が整備されていない地域において、個人が合併浄化槽を設置した場合及び合併浄化槽を適正に管理し法定検査に合格した場合に、補助金を交付することで生活環境の向上と公共用水域の水質保全を図る。

【主な事業】 合併浄化槽整備促進事業 78,600千円  
合併浄化槽水質浄化促進事業 60,100千円

## 水道事業会計

### (新) 災害時用飲料水備蓄推進事業

#### 1. 目的

東南海・南海トラフを震源とする巨大地震の発生が懸念されているが、市民の飲料水備蓄は進んでいない状況にある。

四日市の水道の安全性やおいしさをPRするため製造しているペットボトル製の「泗水の里」に加え、長期保存に適したアルミニウム製の「泗水の里」を新たに製造することで、市民や事業所における災害時用飲料水の備蓄に資する。

#### 2. 内容

四日市のおいしい天然水「泗水の里」の長期保存用アルミ缶（丸型プルトップ）を製造し、災害時用の備蓄飲料水として市民等に販売する。

区 分	アルミ缶	ペットボトル
容 量	500ml	500ml
賞味期限	7年	2年
販売単価	75円	75円
製造本数	※72,000本	17,000本

※アルミ缶72,000本のうち、43,800本は市の備蓄用（アルファ米調理用）として活用予定。

#### <参考>

○地震・災害に備えた飲料水の備蓄率（平成27年水道アンケートより）  
54.4%

3. 予算額 5,400千円 （財源内訳）自己財源 5,400千円

担当 上下水道局総務課  
芝田  
TEL 354-8350

# 水道事業会計

## 高度浄水処理施設整備事業

### 1. 目的

朝明水源系は、マンガン濃度が高い傾向にあるため、高度浄水処理施設を導入しマンガン濃度の低減化を行う。また、現在休止している朝明4号井からの取水を再開して自己水源を確保し、将来にわたって安全な水を安定的に供給する。

### 2. 内容

平成30年度の施設稼働を目指し、平成28～29年度の債務負担行為により高度浄水処理施設（除マンガン施設）の建設を行う。

#### (1) 処理能力

現 状	取水井名	マンガン濃度	処理後	マンガン濃度
	朝明1号、2号、3号井	0.01～0.03mg/L		0.01mg/L 以下
朝明4号井(休止中)	0.30 mg/L			

(水質基準値：0.05mg/L 以下)

(2) 処理水量 12,400m<sup>3</sup>/日

(3) 処理施設 マンガン砂ろ過設備(φ3.0m×H4.8m 4基)  
洗浄排水池 (4m×8m×4.1m 2池)  
天日乾燥床 (4m×3m×0.2m 4池) など

3. 予算額 322,000千円 (財源内訳) 企業債 96,000千円  
自己財源 226,000千円  
(全体事業費 644,000千円)



担当 上下水道局施設課  
中野  
TEL 354-8364

## 水道事業会計

# 水道基幹施設耐震化事業

### 1. 目的

大規模地震に備え、断水等の被害を最小限に抑え、非常時における市民生活への影響を低減するため、主要施設の耐震化を図る。

### 2. 内容

○基幹管路耐震化工事 500,000千円  
導水管、送水管及び口径300mm以上の配水管について、優先度の高い管路の耐震化を計画的に進める。

整備口径・延長：φ300～600 L=3,000m

主な整備箇所：千代田町、平津町、大字羽津、生桑町、小古曾

○水管橋耐震化工事 100,000千円  
早急に対策が必要な2橋の水管橋について、耐震化を実施する。

・朝明川水管橋

・鈴鹿川派川水管橋：平成28～29年度（債務負担）

○配水池等耐震化工事 330,000千円  
これまで、耐震性能の低い配水池18池について、耐震化を進め、平成26年度までに、17池が完了しており、引き続き、残りの山ノ手配水池（1号池）について更新工事を実施する。

また、取水井2箇所について、耐震化を実施する。

・山ノ手配水池：平成27～28年度（債務負担）

・取水井：小牧1号井、三滝西4号井

3. 予算額 930,000千円（財源内訳）企業債 279,000千円  
（前年度）657,000千円 自己財源 651,000千円

担当 上下水道局水道建設課  
生川  
Tel 354-8362

## 下水道事業会計

### 公共下水道汚水対策事業

#### 1. 目的

生活環境の向上及び川や海などの公共用水域の水質保全を図るために、公共下水道（汚水）施設を計画的に整備する。

#### 2. 内容

①管渠整備 1, 940, 700 千円

各地区において計画的に推進してきた汚水管渠の整備（面的な整備）を引き続き進める。

整備地区：羽津、下野、大矢知、八郷、三重、神前、川島、桜、常磐、日永、四郷、内部、河原田、楠（L=21.0 km）

②施設更新 1, 321, 300 千円

耐震対策及び長寿命化対策として重要幹線の管渠更生工事を行うほか、日永浄化センター第2系統をはじめとする既存施設の更新を図る。

重要幹線：小古曾汚水1号幹線、納屋2号支線

既存施設：日永浄化センター第2系統、第3系統、高砂ポンプ場 等

3. 予算額	3, 262, 000 千円（財源内訳）	国庫補助金	880, 994 千円
	（前年度 2, 994, 000 千円）	企業債	2, 134, 900 千円
		自己財源	246, 106 千円

担当 上下水道局下水建設課

山田

施設課

中野

TEL 354-8224

# 下水道事業会計

## 公共下水道雨水対策事業

### 1. 目的

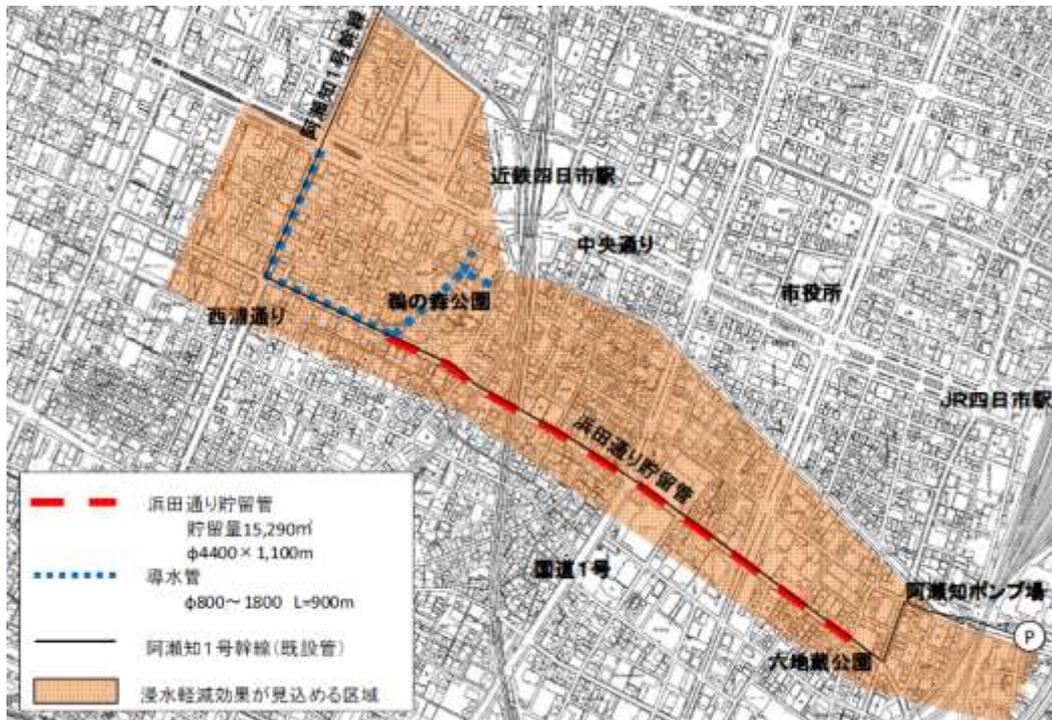
市街化区域の浸水被害の防除を図り雨に強いまちづくりを進める。

### 2. 内容

- |             |                           |              |
|-------------|---------------------------|--------------|
| ・ 浜田通り貯留管   | 測量調査詳細設計、用地取得             | 120,000 千円   |
| ・ 新南五味塚ポンプ場 | 建築工事、設備工事                 | 909,000 千円   |
| ・ 吉崎ポンプ場    | 下部土木工事（躯体工）<br>放流渠工事、建築工事 | 1,170,000 千円 |
| ・ 施設更新      | 雨池ポンプ場、納屋ポンプ場等            | 1,364,000 千円 |

- |        |                    |        |       |              |
|--------|--------------------|--------|-------|--------------|
| 3. 予算額 | 3,563,000 千円       | （財源内訳） | 国庫補助金 | 1,548,346 千円 |
|        | （前年度 2,692,000 千円） |        | 企業債   | 1,676,100 千円 |
|        |                    |        | 自己財源  | 338,554 千円   |

浜田通り貯留管位置図



担当 上下水道局下水建設課 山田  
施設課 中野  
Tel 354-8224

# 農業集落排水事業特別会計

## 1. 目的

農村集落の生活環境の向上と公共用水域の水質保全を図る。

## 2. 内容

平成27年度に供用を開始した水沢東部地区、和無田地区を含めた12地区において、施設の適切な維持管理を行う。

なお、国から示された「公共施設等総合管理計画」の個別施設計画にあたる「最適整備構想」策定に向けて機能診断を行う。 21,200千円

機能診断実施施設：県、小牧南、狭間、水沢東、水沢野田、堂ヶ山、  
北小松、鹿間、水沢中部、小西

<b>3. 予算額</b>	327,000千円	(財源内訳)	県支出金	20,000千円
(前年度)	315,900千円)		その他特財	94,812千円
			(農業集落排水施設使用料等)	
			一般財源	212,188千円

### <参考>

施設名(地区)	県	小牧南	狭間	水沢東	水沢野田	堂ヶ山
供用開始年度	S54	H5	H7	H10	H10	H11
施設名(地区)	北小松	鹿間	水沢中部	小西	水沢東部	和無田
供用開始年度	H12	H13	H19	H20	H27	H27

担当 上下水道局経営企画課  
松久  
TEL 354-8369  
施設課  
中野  
TEL 354-8364

# 市立四日市病院

## 新年度予算における基本的な方針

急性期医療を担う北勢地域の中核病院として、地域住民、患者に信頼される病院であり続けるため「第二次市立四日市病院中期経営計画」（平成 25～29 年度）に基づき、診療機能の充実と安定的な経営体制の確立を図りながら、良質な医療の提供や地域医療を推進していく。

当院は、新病棟増築・既設改修事業を終え、平成 27 年度から高度ながん治療が可能となる高精度放射線治療棟の増築工事を進めている。平成 29 年 4 月の供用開始に向け、平成 28 年度においては、5 月末に治療棟増築工事を完了し、その後治療装置の設置・調整を行う。さらに、患者に安全、安心で高度な医療を提供するため、血管造影 X 線診断装置などの更新を含めた整備を行い、さらなる医療機能の向上を図る。

平成 28 年 4 月に診療報酬のマイナス改定が見込まれるなど、経営環境が厳しくなることが想定される中、職員が一丸となり健全経営の維持に向け努力を継続する。また、引き続き医師、看護師、薬剤師等の医療従事者確保に努めるとともに、チーム医療の推進、地域の医療機関との連携強化を行うなど、診療機能の充実と良質な医療の提供に重点的に取り組む。

### 1. 高精度放射線治療棟整備事業について

がん治療の充実を図るため、高精度放射線治療棟を整備し、近年の著しい治療技術の進歩に対応した高精度放射線治療装置を導入するとともに、救急医療の充実、強化を図るため、2 階部分に救急病棟を整備する。

【主な事業】 高精度放射線治療棟整備事業      1,126,082 千円  
(増築工事、治療装置購入費等)

### 2. 医療機器等整備事業について

患者に安全、安心で高度な医療を提供するため、既存機器の更新を含め、血管造影 X 線診断装置、多用途透析用監視装置、内視鏡システムなど医療機器等の整備を行う。

【主な事業】 血管造影 X 線診断装置、多用途透析用監視装置、内視鏡システムほか購入      500,000 千円

### 3. その他病院施設改修事業について

老朽化した透析室等の医療環境の改善と集学的がん治療の充実を図るため、高精度放射線治療棟増築工事完成後、治療棟の 2 階に救急病棟を移転し、その



市立四日市病院事業会計

高精度放射線治療棟整備事業【地方創生】

1. 目的

高精度放射線治療棟を整備し、高度ながん治療が可能となる高精度放射線治療装置を導入することにより、がん治療の充実を図る。

2. 内容

がん治療については、近年の著しい治療技術の進歩により、今後放射線治療と化学療法との比率が高まることが予測されるため、高精度放射線治療棟を増築し高精度放射線治療装置を導入する。

また、救命救急センターの機能の充実、強化を図るため、2階部分に救急病棟を合わせて整備する。

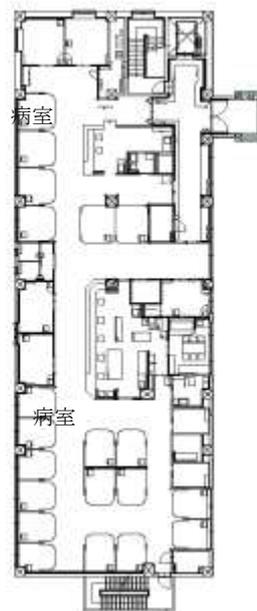
平成27年度から増築工事に着手しており、平成28年5月には増築工事を完了し、その後高精度放射線治療装置の設置・調整を経て、平成29年4月から供用を開始する予定である。

3. 予算額 1,126,082千円 (財源内訳) 企業債1,099,600千円  
(前年度 515,275千円) 自己財源 26,482千円

1階平面計画の概要



2階平面計画の概要



担当 市立四日市病院総務課  
田 中  
TEL 354-1111

## 市立四日市病院事業会計

### 医療機器等整備事業

#### 1. 目的

患者に安全、安心で高度な医療を提供するため、既存機器の更新を含め、医療機器等の整備を図る。

#### 2. 内容

- (1) 血管造影X線診断装置
- (2) 多用途透析用監視装置
- (3) 内視鏡システムほか

3. 予算額	500,000千円	(財源内訳)	企業債	400,000千円
(前年度)	500,000千円)		自己財源	100,000千円

#### 血管造影X線診断装置



担当 市立四日市病院総務課  
田中  
TEL 354-1111

# 市立四日市病院事業会計

## その他病院施設改修事業（透析室他改修事業）

### 1. 目的

老朽化した透析室等の医療環境を改善するとともに、今後増加が予想されるがん治療に対応するため化学療法室を拡張し、集学的がん治療の充実を図る。

### 2. 内容

高精度放射線治療棟増築工事完成後、治療棟の2階に救急病棟を移転し、その後人工透析室、内視鏡・X線TV室の順に移転・改修し、化学療法室を拡張する。

3. 予算額 43,800千円 (財源内訳) 自己財源 43,800千円  
(前年度 15,000千円)

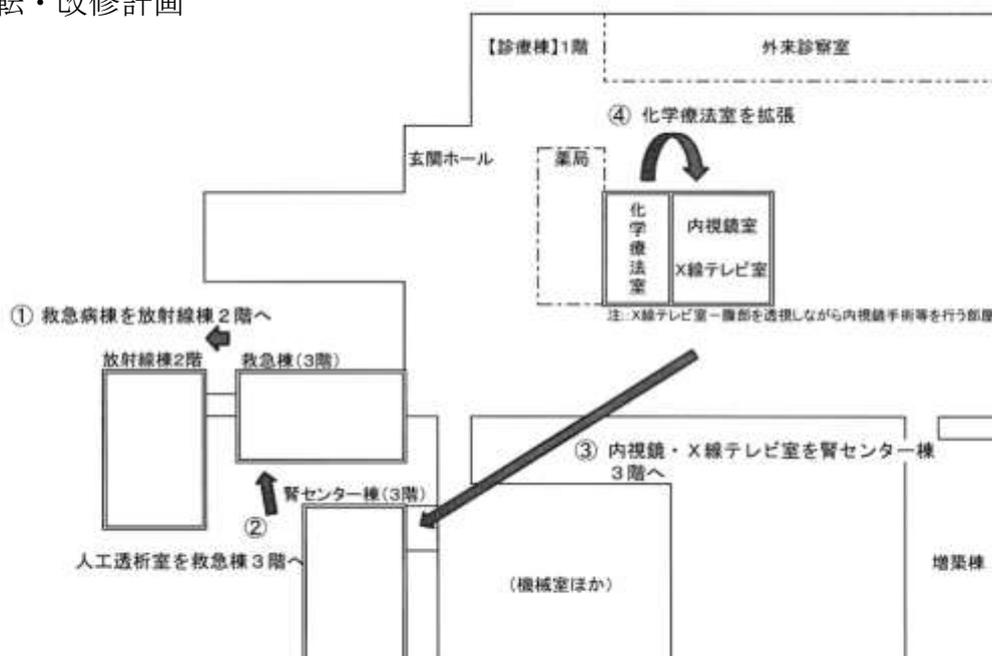
### 4. 債務負担行為

透析室他改修事業

限度額 140,000千円

期間 平成28年度から平成29年度

### 移転・改修計画



担当 市立四日市病院総務課

田中

TEL 354-1111

その他病院施設改修事業（（新）院外駐車場舗装改修事業）

1. 目的

高精度放射線治療棟増築工事のヤード部分として使用していた院内駐車場の再稼働に合わせて、全ての外来患者用院外駐車場を砂利敷きから全面アスファルト舗装に順次改修し、駐車場機能と利便性の向上を図る。

2. 内容

院外駐車場舗装改修事業

測量業務（院外西・南第二）

設計業務（院外北・南・西・南第二）

全面アスファルト舗装・区画線工事（院外北・南）

（平成29年度に院外西・南第二駐車場のアスファルト舗装・区画線工事予定）

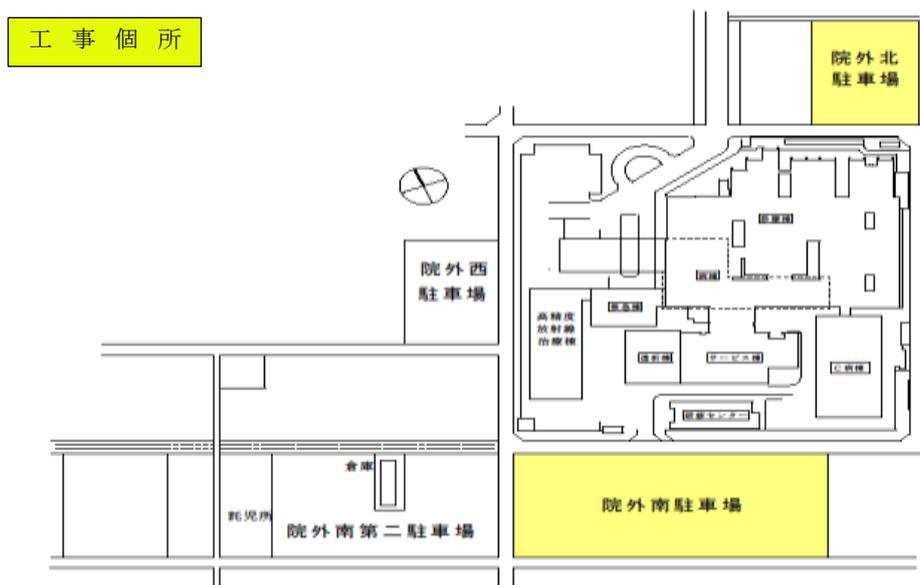
3. 予算額 54,800千円 （財源内訳）自己財源54,800千円

4. 債務負担行為

院外駐車場舗装改修事業（外来患者用院外南駐車場）

限度額 28,500千円

期間 平成28年度から平成29年度



担当 市立四日市病院総務課  
田中  
TEL 354-1111

# 平成28年度防災・減災事業（地震分）について

(単位 千円)

会計	款	項	所属	事業名	28年度 予算額	事業概要
一般会計	総務費	総務管理費	危機管理室	自主防災組織活性化事業	28,900	自主防災組織の結成及び防災活動に対する補助
				防災減災人材養成事業	1,375	防災大学(女性向け含む)や防災大学修了生向け、家族向け講座の開催による人材育成等
				総合防災拠点整備事業	291,700	災害対策本部との連携や救援物資の受入れ、受援の拠点、応急仮設住宅用地として長期間占有可能な総合防災拠点の整備に向けた調査・測量等
				防災倉庫整備事業	184,350	災害時に指定避難所へ迅速に救援物資を配送するための拠点となる防災倉庫の整備
				避難施設等整備事業	3,700	長期の避難所生活に備える防災井戸の整備やマンホールトイレの配備
				住宅等耐震化促進事業	152,466	木造住宅の耐震診断、補強計画策定及び耐震補強工事等に対する補助 耐震シェルター設置に対する補助
				防災倉庫管理事業	15,184	指定避難所併設の防災倉庫における食料等の備蓄
				市庁舎等整備事業(アセットマネジメント)	12,000	市庁舎の吊天井崩落対策工事業実施設計
				文化会館等施設整備事業(アセットマネジメント)	49,000	文化会館第1ホール、第2ホール等の吊天井崩落対策工事業実施設計
				北大谷斎場整備事業(アセットマネジメント)	43,000	北大谷斎場吊天井耐震工事
				宮妻峽ヒュッテ管理運営費	2,300	宮妻峽ヒュッテの耐震補強工事
				防災・安全社会資本整備交付金事業 (橋梁長寿命化関係)	215,000	新大正橋耐震工事、三郎橋跨線橋耐震工事等
				地方道更新防災等対策補助事業 (大規模修繕・橋梁)	158,000	塩浜跨線橋耐震工事
				近鉄四日市駅等耐震化促進事業	17,166	鉄道事業者が行う駅等の耐震化事業に対し、国・県とともに協調補助を実施 近鉄名古屋線高架橋 7本
				土木費	都市計画費	曙町市営住宅建設事業
石塚町市営住宅建設事業	7,900	建替えによる市営住宅の耐震化				

# 平成28年度防災・減災事業（地震分）について

（単位 千円）

会計	款	項	所属	事業名	28年度 予算額	事業概要
一般会計	消防費	消防費	総務課(消防)	庁舎整備事業(アセットマネジメント)	3,300	中央分署車庫の天井崩落対策工事
			消防救急課	消防水利整備事業	27,250	耐震性貯水槽の整備(2ヶ所)
	教育費	小学校費	教育施設課	窓ガラス飛散防止事業	40,000	窓ガラス飛散防止フィルム貼り工事
		中学校費		災害用汚水槽整備事業	800	公共下水道接続工事に伴い、不要となる浄化槽を災害時に使用できる便槽として整備
		社会教育費	社会教育課	旧四郷出張所維持管理事業	19,900	公共下水道接続工事に伴い、不要となる浄化槽を災害時に使用できる便槽として整備
			図書館	図書館維持管理事業	6,000	市指定文化財「旧四日市市役所四郷出張所」の現況調査及び耐震診断
				図書館維持管理事業	3,200	市立図書館一般成人室の吊天井崩落対策工事基本計画及び実施設計
<b>一般会計小計</b>					<b>1,304,791</b>	
競輪事業 特別会計	総務費	総務管理費	けいりん事業課	競輪場施設整備事業	123,200	四日市競輪場のメインスタンドの耐震化工事
<b>特別会計小計</b>					<b>123,200</b>	
企業会計			上下水道局	水道基幹施設耐震化事業	930,000	基幹水道施設(配水管、配水池等)の耐震化
				下水道施設地震災害対策事業	507,300	雨水幹線、汚水管渠、ポンプ場、処理場の耐震化
			市立四日市病院	建物等修繕費	30,000	窓ガラス飛散防止フィルム貼り工事
	<b>企業会計小計</b>					<b>1,467,300</b>
<b>合計</b>					<b>2,895,291</b>	

# 平成28年度 防災・減災事業（地震以外分）について

（単位 千円）

会計	款	項	所属	事業名	28年度 予算	事業概要	
一般会計	総務費	総務管理費	危機管理室	防災会議委員報酬	64	防災会議の委員報酬	
				国民保護協議会委員報酬	32	国民保護協議会の委員報酬	
				防災システム事業	39,830	楠地区市民センターに簡易無線基地局、簡易無線機を設置 防災機器の維持管理、災害情報の提供	
			市民生活課	総務管理費	防災対策事業	8,654	防災啓発、防災訓練等
					地域防災計画推進事業	135	地域防災計画の推進に係る委員報酬
					楠防災会館管理運営費	760	楠防災会館の管理運営
					楠避難会館管理運営費	575	楠避難会館の管理運営
					土地改良施設維持管理適正化事業	11,060	機能診断に基づき、楠町内南・北排水機場の修繕整備を実施
					井堰、樋門維持管理費	382	井堰、樋門の維持管理を地元の施設利用者へ委託
					南・北排水機場維持管理事業	11,129	楠町内南・北排水機場の維持管理
			農水振興課	水産業費	海岸保全事業	100,000	老朽化等により機能低下している磯津漁港の海岸堤防の防災機能の向上を図る
					準用河川改修事業	342,000	米洗川、朝明新川、源の堀川の3河川に事業を集中し、効果的に治水安全度の向上を図る
					治水度ジャンプアップ事業	5,000	溜池への洪水調整機能の付加増強により、大矢知新川流域の治水安全度の向上を図る
土木費	河川費	普通河川三鈴川河川改良事業	55,000	三鈴川の護岸を改良し、治水安全度の向上を図る			
		河川等改良事業	180,000	河川改良事業、排水路改良事業			

# 平成28年度 防災・減災事業（地震以外分）について

(単位 千円)

会計	款	項	所属	事業名	28年度 予算	事業概要
一般会計	消防費	消防費	総務課(消防)	分団等整備事業	32,100	消防分団車庫の老朽化に伴う改築等
				新消防分署整備事業	486,444	(仮称)南部消防分署の建築工事及び車両購入等、(仮称)北部消防分署の建築設計及び造成工事
				消防車両購入費	90,019	水槽付消防ポンプ自動車、高規格救急自動車2台の整備
			危機管理室	消防活動用機器整備費	4,313	消防用ホース、水難救助資機材等の整備
				水防事業	1,177	既設水防倉庫の維持管理等
<b>一般会計小計</b>				<b>1,368,674</b>		
企業会計			上下水道局	公共下水道雨水対策事業	3,250,000	ポンプ場建設等
			<b>企業会計小計</b>			
<b>合計</b>				<b>4,618,674</b>		

# 平成28年度子育て関係事業について

○一般事業

(単位 千円)

会計	款	項	所属	事業名	28年度 予算	事業概要
一般会計	民生費	児童福祉費	こども 保健福祉課	子ども医療費	809,600	中学校終了前までの児童に対する医療費助成
				一人親家庭等医療費	121,000	ひとり親家庭等の父、母及び18歳以後最初の3月31日までの児童に対する医療費助成
				不妊治療費	45,200	不妊治療に係る医療費の助成
				不育症治療費	300	不育症治療に係る医療費の助成
				ひとり親家庭等日常生活支援事業	2,437	ひとり親及び寡婦家庭が、一時的に日常生活に支障が生じている場合に、生活支援を行うために家庭生活支援員を派遣
				母子家庭等自立支援給付金事業	10,292	母子家庭の母及び父子家庭の父が適職に就くために必要な技能や資格を取得するための教育訓練講座費用の一部補助
				病児保育室管理運営費	18,812	病児療養中または回復期の児童を預かることにより、保護者の子育てと就労の両立を支援
				ファミリー・サポート・センター事業	11,658	子育てを地域で支援するため、育児の援助を受けたい者と提供できる者からなる相互援助活動
				子ども・子育て支援事業計画推進事業	366	子ども・子育て支援法に基づき「四日市子ども・子育て支援事業計画(H27～H31)」の推進
				子育て支援センター管理運営費	6,577	橋北・塩浜子育て支援センターの管理運営
				子育て支援センター事業	1,405	公立子育て支援センターでの育児相談や子育て講座など、子育て支援事業の実施
				父親の子育てマイスター事業	1,743	子育て世代の男性を対象に講座を開催し、修了者を「父親の子育てマイスター」に認定するとともに、父親の子育て相談事業等を実施し、男性の子育て参加を促進
				児童福祉費	こども 未来課	学童保育事業
地域子育て支援拠点事業費補助金	56,382	民間の子育て支援センターで行う子育て支援事業に対する補助金 私立保育園併設8か所、医療機関併設2か所				
四日市まちじゅうこども図書館事業	440	子育て支援センター(単独型・医療機関型)や児童館において、新しい本との出会いを増やし、良質な読書環境を提供				
児童館管理運営費	10,747	市内4か所の児童館の管理運営				
児童館自主事業費	1,837	児童館の主催事業や移動児童館などの実施				
第2子以降子育てレスパイトケア事業	8,264	第2子以降の子を出産し、産後6カ月までの間に、市内の認可保育園が実施する一時保育を利用する場 合、保育無料券を交付(利用2回まで)				
児童発達相談経費	4,066	発達に課題のある児童の支援業務に伴う経費				
児童虐待防止対策事業	2,719	児童虐待の早期発見、早期対応、未然防止に向けて虐待防止ネットワーク事業を実施。また、養育支援 が必要な家庭に対する家庭訪問支援の実施				

# 平成28年度子育て関係事業について

## ○一般事業

(単位 千円)

会計	款	項	所属	事業名	28年度 予算	事業概要			
民生費		児童福祉費	こども 保健福祉課	プロジェクトU-8事業	4,917	発達障害等の幼児・小学校低学年児童とその保護者への早期支援体制を構築し、幼児期からの途切れのない支援を実施			
				園巡回発達相談事業	2,279	保育園・幼稚園等に巡回支援員を派遣し、障害のある子どもや、発達上の課題のある子どもとその保護者・担任・関係各課等との相談や、指導、助言等を実施			
				母子・父子福祉センター管理運営費	4,793	ひとり親家庭及び寡婦の生活の安定と自立を促進する施設である母子・父子福祉センターの管理運営			
				障害児通所事業	638,244	通所利用の障害児へ、日常生活における基本的な動作の指導、集団生活への適応、生活能力の向上のための訓練等を実施する事業所に対し、その費用を支弁			
				児童手当	5,279,800	中学校終了までの児童を養育している保護者に対する手当の支給			
				児童扶養手当	1,036,800	母子・父子家庭等の18歳以後最初の3月31日までの児童を対象に支給			
				母子生活支援施設事業	35,800	母子の自立促進を図るため、配偶者がいない女子及びその児童を母子生活支援施設に措置し、その費用を支弁			
				子育て支援ショートステイ事業	3,185	保護者が疾病や出産などで児童の養育が困難になった場合に、一時的に児童養護施設や母子生活支援施設などで必要な保護を実施			
				第二種助産施設事務費事業費	4,300	入院・助産を必要とする妊産婦を経済的理由により助産施設に措置し、その費用を支弁			
				子育て支援事業補助金	1,080	地域住民が実施する未就園児の子育て支援事業に対する補助金（下野、富洲原地区）			
				幼稚園事務費事業費	88,982	新制度に移行した私立幼稚園へ、園児が教育を受けるために必要な費用を支給			
				私立幼稚園運営費補助金	11,289	運営にかかる経費や地域の未就園児とその保護者への子育て支援活動に対する補助金			
				私立幼稚園就園奨励費補助金	328,200	世帯の所得状況に応じて行う、私立幼稚園児の保護者に対する補助金			
				衛生費		保健衛生費	こども 保健福祉課	私立幼稚園第3子以降保育料補助金	26,623
私立幼稚園保育料補助金	23,900	私立幼稚園児の保護者に対する補助金(年額8,700円)							
私立幼稚園一時預かり事業費補助金	2,742	新制度に移行した私立保育園が実施する在園児の一時預かり事業に対する補助金							
四日市まちじゅうこども図書館事業	560	私立幼稚園において、新しい本との出会いを増やし、良質な読書環境を提供							
養育医療給付事業	23,269	入院を必要とする、満1歳未満の未熟児にかかる医療給付							
自立支援医療費(育成医療)	14,003	障害がある児童に対する、生活能力を得るために必要な医療の給付							
妊産婦乳幼児健康診査事業	332,078	疾病等を早期に発見し、適切な支援につなげるため、妊婦及び4か月、10か月、1歳半、3歳児を対象に健康診査を実施							
一般会計									

# 平成28年度子育て関係事業について

## ○一般事業

(単位 千円)

会計	款	項	所属	事業名	28年度 予算	事業概要
一般会計	衛生費	保健衛生費	子ども 保健福祉課	妊産婦乳幼児保健指導事業	3,222	育児学級、育児相談、訪問指導等を実施することにより、妊産婦および乳幼児の健全な発育を支援
				こんにちは赤ちゃん訪問事業	9,122	子育て支援に関する情報提供や養育環境等の把握を行うため、生後4ヶ月までの乳児のいる全ての家庭を訪問
	土木費	住宅費	都市計画課	新生児聴覚スクリーニング検査助成事業	1,724	低所得者に対して、出生後、新生児期に受診する聴覚検査の費用を助成
				郊外住宅団地(モデル団地)子育て世帯 住み替え支援事業	7,183	市外から転入する子育て世帯が、郊外住宅団地の中古住宅(空き家)を購入する際のリフォーム補助、あるいは、借家する際の家賃補助を実施
	教育総務費	教育支援課	保育 幼稚園課	子育て世帯住み替え等促進空き家リノベーション事業	2,200	市外から転入する子育て世帯が、市内(郊外住宅団地)子育て世帯住み替え支援事業の対象団地を除くの一戸建ての中古住宅(空き家)を購入する際のリフォーム補助を実施
				園づくり支援事業	3,634	公立幼稚園の園づくりの推進及び、未就園児対象の園開放や保護者への子育て相談等を実施
				特別支援教育・相談事業	7,700	障害のある子どもや発達上の課題のある子ども及び不登校の子どもとその保護者や教師への教育相談を実施。また、就学相談を巡回教育相談に位置づけて実施
				適応指導教室事業	6,710	適応指導教室に通う不登校児童・生徒の集団生活への適応等のための支援並びに相談を行い、児童・生徒の学校復帰や社会的自立を支援
	教育費	幼稚園費	保育 幼稚園課	不登校児童生徒支援ボランティア事業	454	不登校児童生徒に対し、大学生のボランティア等が家庭訪問等を実施
				四日市まちじゅうこども図書館事業	880	公立幼稚園において、新しい本との出会いを増やし、良質な読書環境を提供
社会教育費		青少年 育成室	親と子どもの豊かな育ち事業	2,976	子どもの生活リズムの向上を目指した取組、有書情報等から子どもを守る取組、「家庭の日」の啓発活動を推進し、家庭教育を支援	
			青少年相談事業	312	青少年相談員の相談活動が充実するための研修会を開催	
			青少年育成研修費	488	子ども会活動・地域活動にかかわる小中高生リーダーの養成講習会を開催	
			子ども広場整備事業費補助金	4,285	自治会等が設置・管理する子ども広場の整備に対する補助金	
			子どもと若者の居場所づくり事業	3,830	青少年健全育成と非行防止を更に進めるために、主に中高生を対象とした居場所づくり事業を推進	
			四日市まちじゅうこども図書館事業	550	「まちの中に、より自然な形で子どもたちが本に親しむ環境づくり」のため、「四日市まちじゅうこども図書館」として、今年度も引き続き、市内全域に参加店舗等を募集	
子ども読書活動推進事業	51	子どもの読書活動推進計画の推進状況に意見や助言				
<b>一般会計小計</b>					<b>9,424,281</b>	
国民健康保険特別会計	保険給付費	出産育児諸費	保険年金課	出産育児一時金補助金	100,380	被保険者が出産した際の、出産前後の諸費用と家計負担の軽減のための補助金
<b>特別会計小計</b>					<b>100,380</b>	
<b>合計</b>					<b>9,524,661</b>	

# 平成28年度 子育て関係事業について

## ○保育所関係事業

(単位 千円)

会計	款	項	所属	事業名	28年度 予算	事業概要
				四日市まじゅうこども図書館事業	3,500	公立・私立保育園において、新しい本との出会いを増やし、良質な読書環境を提供
				保育所事務費事業費(児童一般分)	2,743,629	民間保育所へ園児が保育を受けるために必要な費用を支給
				保育所事務費事業費(市民民間施設加算分)	165,198	3歳未満児の保育機能強化のため、児童数に応じて必要な費用を加算して支給
				地域型保育事業	236,765	0～2歳児を対象とした小規模保育を実施する事業者へ、園児が保育を受けるために必要な費用を支給
				民間保育所運営費補助金	45,000	正規職員の給与改善及び研修経費に対する補助金
				民間保育所園児健康診断料等補助金	13,145	園児の健康診断費用に対する補助金
				民間保育所障害児保育事業費補助金	2,348	特別支援保育の担当保育士の配置等に対する補助金
一般会計	民生費	児童福祉費	保育 幼稚園課	民間保育所乳児保育促進事業費補助金	20,000	年度内の乳児数の変動に対応するため、乳児担当保育士を確保するための補助金
				民間保育所延長保育事業費補助金	43,600	開所時間を超え、延長して保育を実施する民間保育所に対する補助金 実施園 私立 25園
				民間保育所一時保育事業費補助金	19,743	保護者のパート就労や疾病等に対応するため、一時保育を実施する民間保育所に対する補助金 園 私立 13園
				民間保育所休日保育事業費補助金	6,000	日曜、祝日に働く保護者のために保育を実施する民間保育所に対する補助金 実施園 私立 2園
				家庭支援推進保育事業費補助金	2,442	家庭環境に特に配慮が必要な児童に関する担当保育士の配置等に関する補助金
				民間保育所地域活動事業費補助金	4,600	地域の実情に応じた保育事業に対する補助金
				認可外保育所受入支援事業費補助金	1,346	待機児童の受入れや夜間保育を実施している認可外保育施設及び利用者に対する補助金
				認可外保育施設職員健康診断料補助金	235	認可外保育施設の職員の健康診断費用に対する補助金
<b>一般会計小計</b>					<b>3,307,551</b>	
<b>総計</b>					<b>12,832,212</b>	

平成28年度 環境関連施策について

(単位 千円)

会計	款	項	所属	事業名	28年度 予算	事業概要
一般会計	総務費	総務管理費	管財課	LED化推進事業(市庁舎)	41,500	市庁舎に設置している照明器具のLED化(6階～11階)
			市民協働安全課	防犯外灯LED新設補助金	46,209	自治会が管理する防犯外灯のLED灯設置に対する補助金
	衛生費	保健衛生費	環境保全課	環境計画推進事業	61	環境計画に基づき、地球温暖化防止の啓蒙のためのエコドライブ講習会等を実施
				エコパートナーシップ推進事業	4,140	自然海岸の環境保全活動、外来生物の分布調査及びエコパートナーによる提案事業を実施
			自然環境保全推進事業	1,470	特定外来生物の捕獲等を実施	
			新エネルギー等導入奨励金	11,100	市内の個人又は中小企業等による新エネルギー等設備の導入に対する奨励金	
			中小企業省エネルギー設備更新等事業費補助金	43,000	市内で事業を営む中小企業等による省エネルギー設備への更新等に対する補助金	
			環境学習推進事業	34,782	子ども及び一般を対象とした公害・環境に関するワークショップやイベント、講座等を実施	
			エコパートナーシップ推進事業	7,714	市民等との協働による環境学習、環境活動の充実を図るため、エコパートナーシップ推進事業を実施	
			四日市公害と環境未来館展示管理運営費	29,964	常設展示、特別展示の維持管理、運営に要する経費	
農林水産業費	清掃費	生活環境課	生ごみ処理機購入費補助金	750	市民の生ごみ処理機購入に対する補助金	
			集団回収活動奨励費交付金	15,000	住民団体が行う再生資源の集団回収活動に対する交付金	
			エコステーション設置促進事業費交付金	1,600	NPOや自治会等が市内小売店舗駐車場等において行う資源ごみの拠点回収に対する交付金	
			廃棄物対策事業	27,734	不法投棄・野外焼却・空地雑草等の監視・指導、不適正処理事業対応	
			農地の守り手づくり事業	1,800	優良農地の復元や市民菜園の整備を支援	
			農地集積支援事業	2,600	農地の荒廃化を防ぐために担い手農家への農地集積を促進	
			環境保全型農業直接支払事業	3,120	有機農業など環境保全効果の高い営農活動に取り組み農業者を支援	
			多面的機能支払交付金事業	66,782	農業の多面的機能の維持・発揮のための取り組みを行う地域団体を支援	
			豊かな海づくり事業	1,200	漁業資源の確保、漁場環境の改善のため、種苗放流に対し補助	
			商工費	商工費	工業振興課	萬古焼の里推進事業
三重北勢地域地域産業振興センター運営費補助金	24,300	「じばさん三重」のLED化工事に対する補助				
里山保全事業	4,450	里山など身近な民有緑地を地域住民が市民緑地として整備し、市民へ開放				
教育費	教育総務費	指導課	教育振興一般経費 〔環境教育の充実〕	1,898	市内小学校第3学年児童に社会科副読本「のびゆく四日市」を改訂・配布し、四日市の環境の歴史を学び将 来への展望を持てるような「環境学習」を推進	
			学校づくりビジョン推進事業 〔環境教育の充実〕	9,267	市内小学校第5学年児童・中学校第3学年生徒を中心として、「四日市公害と環境未来館」を訪問し、四日市 の環境の歴史を学び将来への展望を持てるような「環境学習」を推進	
合 計				404,741		

# 平成28年度産業活性化関係事業について

(単位 千円)

会計	款	項	所属	事業名	28年度 予算	事業概要		
一般会計	商工費	商工費	工業振興課	中小企業新規産業創出事業	10,230	市内中小製造業者が行う新商品・新技術の研究開発や新分野進出の際に必要な各種認証の取得にかかる経費の一部を支援		
				ものづくりエキスパート育成事業	10,000	三重県、三重県産業支援センター等との連携のもと、ものづくり分野における人材育成事業や、中小企業の課題解決・販路開拓支援等を実施		
				産学連携事業推進費	3,300	企業と大学との連携を推進する機関の活動を支援し、産学連携を促進することで、市内中小製造業者の競争力を強化		
				産業展覧促進事業	3,200	市内企業の販路拡大・新規需要開拓を支援するため、見本市へ出展する際の出展費用の一部を補助		
				企業立地奨励金交付事業	672,000	市内立地企業の新規設備投資の促進や、新規産業を誘致するため、企業の新たな設備投資に対して奨励金を交付		
				民間研究所立地奨励金交付事業	117,000	市内立地企業が実施する研究開発機能の充実やマザー機能の集積を支援し、地域産業の競争力を強化		
				水素社会の構築に向けた公民連携促進事業	7,000	水素社会における本市を取り巻く現状を把握し、優位性のある新事業の展開を誘発するとともに効果的な支援方策の方向性を探るための検討調査		
				中小企業ものづくり活力創出事業	4,794	中小製造業者のものづくり技術等を支える人材確保や海外展開の支援、創業を目指す個人又は創業後間もない事業者を支援するビジネスインキュベータ事業を推進		
				地域産業支援事業	1,802	企業OBのノウハウを活用した、中小・ベンチャー企業向けの経営相談、市内小中学生向けの「ものづくり講座」などの実施		
				中小企業等販売力強化支援事業費補助金	3,000	市内企業の販路拡大・新規需要開拓を支援するため、見本市の開催並びに代理出展にかかる費用の一部を商工会議所等の産業関連団体に補助		
				中小企業総合通販サイト登録等支援事業費補助金	1,500	市内で製造された製品の販路拡大や販売促進に向けて、インターネットの活用を図る新たな取り組みを補助		
				中小企業海外販路開拓支援事業費補助金	4,000	市内中小製造業者等の経営基盤の強化・活性化を図るため、海外で開催される見本市等への出展費用の一部を補助		
				中小企業海外人材確保支援事業費補助金	1,000	外国人留学生のインターンシップの受け入れ及び海外現地人材の育成に取り組む市内中小企業者に対し、必要となる経費の一部を補助		
				日本貿易振興機構負担金	2,000	企業の海外でのビジネス展開を専門的に支援する団体の活動に対する負担金		
				道路橋梁費	道路整備課	産業支援・生活拠点道路再生事業	190,000	市内の幹線道路となる産業支援道路及び生活拠点道路のうち、舗装劣化による自動車交通や住宅団地内などの地域住環境への影響が著しい路線の再舗装工事
				土木費	道路整備課	合計	1,030,826	

# 平成28年度文化・観光・スポーツ事業について

(単位 千円)

会計	款	項	所属	事業名	28年度 予算	事業概要
				市美術展覧会開催費	4,135	四日市市美術展覧会の開催
				市民文化祭等開催費	6,552	四日市市民芸術文化祭(郷土が誇る芸能大会を含む)の開催
				四日市音楽コンクール開催事業	6,500	「家族」と「絆」をテーマに、音楽ジャンルを問わない全国公募の音楽コンクールの開催
				音楽等情報ステーション推進事業	1,008	音楽情報の収集と発信(デジタル情報・アナログ情報)
				四日市JAZZフェスティバル5周年記念支援事業	1,000	当該事業の第5回を記念して内容の充実と環境整備をはかる
				文化功労者表彰経費	236	四日市市文化功労者および四日市市民文化奨励賞の表彰
				文化団体運営費補助金	1,498	四日市市文化協会が行う事業への補助
	総務費	総務管理費	文化振興課	文化振興基金活用事業(全市的事業・地区事業) 民間文化施設活用事業、文化部活動全国大会等参加費補助金	3,635	
				地域の文化遺産の保存・継承支援事業	2,600	地域の文化遺産の保存・継承の支援 「鳥出神社の鯨船行事」について、ユネスコ無形文化遺産への登録推進への取り組み
				市民文化遺産保存検討費	1,300	市民の文化活動により収集された有形資料を市民文化遺産として保存・継承するための検討委員会の設置・調査検討
				三浜文化会館管理運営費	29,476	三浜文化会館の管理運営費
				三浜文化会館整備事業	722,400	三浜文化会館を整備するための改修工事の実施及び備品の購入
				文化会館等管理運営費	263,133	文化会館及び茶室泗翠庵の指定管理料
				文化会館等施設整備事業	45,600	文化会館の老朽化する設備等の更新工事を実施
				文化会館等施設整備事業 (アセットマネジメント)	54,800	文化会館の施設の長寿命化を進める更新工事等を実施
				観光対策推進事業	4,506	観光大使などを活用して、四日市市の観光を推進
				宮妻峡周辺環境整備事業	1,728	宮妻峡周辺の環境整備(遊歩道・登山道の整備、公衆便所の管理など)
				大四日市まつり事業費補助金	23,100	大四日市まつりの実施
				四日市花火大会事業費補助金	24,600	四日市花火大会の実施
	商工費	商工費	観光推進課	四日市サイクル・スポーツ・フェスティバル事業	18,500	四日市サイクル・スポーツ・フェスティバルの実施
				なんでも四日市の事業	800	なんでも四日市の市の実施
				レジャー施設事業	57,841	伊坂ダムサイクルパーク、四日市スポーツランドの運営及び維持管理
				四日市観光協会事業	18,301	四日市観光協会へ観光案内所の運営を委託
				さくらまつり等事業費補助金	2,340	地域が自ら主催する、さくらまつりなどの花をテーマにしたイベントを支援

一般会計

# 平成28年度文化・観光・スポーツ事業について

(単位 千円)

会計	款	項	所属	事業名	28年度 予算	事業概要		
一般会計	商工費	商工費	観光推進課	産業観光事業	196	工場夜景サミットへの参加旅費及び負担金		
				観光・シティプロモーション事業	28,510	「四日市市観光・シティプロモーション条例」に基づき、本市の観光及びシティプロモーションに関する戦略における重点事業を推進		
				コンベンション機能推進事業	4,000	コンベンション補助金を活用し、本市でのコンベンション開催に対するインセンティブを確保する取組みを実施		
				宮妻峽ヒュッテ管理運営費	7,322	宮妻峽ヒュッテの管理運営		
				観光施設整備事業	26,700	四日市スポーツランドセンターハウスの改修、もみじ谷散策路の整備、伊坂ダムサイクルパーク周辺の整備構想の検討		
				三重県観光連盟負担金	1,778	三重県観光連盟への負担金		
				北伊勢広域観光推進協議会負担金	350	北伊勢広域観光推進協議会への負担金		
				三重の観光営業拠点運営協議会負担金	1,200	三重の観光営業拠点運営協議会への負担金		
				スポーツ推進基本計画策定事業	2,500	第3次四日市市スポーツ推進基本計画の策定		
				地域スポーツ活動振興事業	4,096	各種スポーツの大会・教室・講習会の実施		
				四日市市民スポーツフェスタ開催事業	1,392	幅広い市民が参加できる四日市市民スポーツフェスタの実施		
				スポーツ指導者資格取得助成金	100	スポーツ指導者の資格取得費用を助成		
				教育費	保健体育費	スポーツ課	全国大会等出場選手激励金	5,500
スポーツイベント実施事業	5,500	四日市シティロードレース大会、四日市ウォーキング大会等の実施						
東京オリンピックキックキャンプ地等誘致事業	4,090	三重国体等に向けて整備するスポーツ施設の活用を図るための東京オリンピックキャンプ地等の誘致						
震ヶ浦緑地運動施設整備事業(国体関係)	34,500	三重国体に向けて、運動施設(テニスコート、野球場)の整備に係る設計						
中央緑地運動施設整備事業(国体関係)	225,800	三重国体に向けて、運動施設(体育館、サッカー場)の整備に係る設計、下水管移設等の事前工事						
中央緑地運動施設整備事業	44,800	中央緑地陸上競技場第2種公認検定に基づく補修工事等						
四日市ドーム整備事業	6,620	四日市ドーム受電装置改修工事、四日市ドーム水中ポンプ更新工事等						
その他運動施設整備事業	10,380	楠緑地テニスコート休憩所屋根改修工事、楠緑地体育館トランプライト撤去ほか工事設計等						
<b>合 計</b>							<b>1,710,923</b>	